

近畿大学 薬学部

〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1

TEL(06)4307-3058 FAX(06)6730-1394

[入学センター]TEL(06)6730-1124

[入試情報サイト]<https://kindai.jp>

[薬学部サイト]<https://www.kindai.ac.jp/pharmacy/>

近畿大学薬学部

医療薬学科(6年制) / 創薬科学科(4年制)

2024

KINDAI UNIVERSITY



Faculty of Pharmacy



近畿大学薬学部のイイところ、

スキなところは？

講義を通して 将来を見据えた話を聞ける
袖長 悠さん 医療薬学科[1年] 兵庫県・近畿大学附属豊岡高校出身

国家試験の 合格率が高い!
油納 美和さん 医療薬学科[5年] 大阪府立高津高校出身

日本全国から 113135人が 学んでいる
牧田 和さん 医療薬学科[2年] 静岡県立葦山高校出身

一年から薬局の 現場を 体験できる!!!
範 浩然さん 医療薬学科[1年] 中国・リンク第一中学出身

1年時から 研究室の体験を 受けることができる!!
山田 雅琉さん 創薬科学科[2年] 大阪府立枚野高校出身

研究室で 医療ビッグデータの 解析ができる!!
田崎 花音さん 医療薬学科[4年] 大阪府・帝塚山学院泉ヶ丘高校出身

近大薬学生向けの 登録販売者資格講座 がある!!
石倉 優斗さん 創薬科学科[1年] 兵庫県立古川東高校出身

24時間使える 自習室がある?
北條 茜絵さん 創薬科学科[2年] 大阪府立豊中高校出身

臨床検査技師を めざせる?
山川 結菜さん 創薬科学科[1年] 大阪府立住吉高校出身

第一線で活躍されて いる先生方から、将来に ついてのお話が聞ける!!
石井 花帆さん 医療薬学科[2年] 大阪府・桃山学院高校出身

1年生から 本格的な実習に 取り組むことができる!!
丹後 早紀さん 医療薬学科[2年] 大阪府立生野高校出身

医学部との 合同学習会がある!
佐々木 風歌さん 医療薬学科[5年] 奈良県立奈良高校出身

自分たちの声は 講義に 反映される!!
伊東 仁香さん 創薬科学科[2年] 大阪府立泉高校出身

薬学部の 校舎がきれいな
廣瀬 遼さん 医療薬学科[4年] 愛知県立西尾高校出身

頼れる先輩がいる
小松 美莉さん 医療薬学科[4年] 高知県・土佐女子高校出身

薬学生だけが 入れる(個室)がある!
阪本 光さん 医療薬学科[5年] 大阪府・近畿大学附属高校出身

医薬品に精通した 臨床検査技師を めざせる!
前田 湧斗さん 創薬科学科[1年] 大阪府立佐野高校出身

学習設備が とても充実している!!
佐々木 仁絵さん 創薬科学科[2年] 大阪府・開明高校出身

総合大学だから イベントの規模が 大きい!!
村田 琉陽さん 創薬科学科[2年] 滋賀県立水口東高校出身

大学病院で 実習ができる
木野 志織さん 医療薬学科[5年] 和歌山県・近畿大学附属和歌山高校出身

化粧品を 開発している!
刀根 七海さん 創薬科学科[1年] 大阪府・関西大倉高校出身

将来を イメージしやすい 実習が多い!!
椿本 勝利さん 医療薬学科[4年] 大阪府・帝塚山学院泉ヶ丘高校出身

魅力的な研究室が たくさんある。
秦 しほみさん 創薬科学科[2年] 兵庫県立小野高校出身

研究室が 豊富!!
片桐 龍也さん 創薬科学科[1年] 大阪府立夕陽丘高校出身

随時更新中! 薬学部の最新の情報はここでチェック
薬学部のより詳しい情報について、ぜひ薬学部の公式ホームページをご覧ください。本冊子には盛り込まれていない、さまざまな情報が入手できます。また、「ニュース&トピックス」や「最新の研究業績」は常に更新されています。定期的にチェックして、興味深い話題を発見してください!

ホームページへアクセス! スマホ版もこちらから <https://www.kindai.ac.jp/pharmacy/>

近畿大学 薬学部

CONTENTS

総合大学の利点を生かした 先進的教育プログラムで 薬学のエキスパートを養成

学びの特長

医薬連携教育プログラム 03
 アーリーエクスポージャープログラム 05
 創薬科学科の多彩な教育・研究 07

万全の試験対策で、薬剤師国家試験全員合格をめざす!

キャリア

薬剤師国家試験 09
 キャリア育成 10
 就職支援 11
 就職実績 12
 OB・OGメッセージ 13

6年間・4年間の流れ

6年間・4年間の流れ 15

学科紹介

医療薬学科 17
 創薬科学科 21

薬学総合研究所

薬学総合研究所 24

研究室紹介

研究室紹介 25

施設・設備紹介

学部関連施設 31

大学院

大学院薬学研究科 33

キャンパスライフ

クラブ・サークル 35

奨学金

奨学金 37

国際交流

国際交流 37

交通アクセス

交通アクセス 38

*本誌に掲載されている学生の学年表記は、取材時(2022年度)のもので、また教員組織は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。



医薬連携教育プログラムを通して、 チーム医療の最前線で活躍できる薬剤師をめざす

医学部と病院を併設する強みを生かした早期体験学習や医薬連携教育が充実。

学びの特長

- 医療人としての意識を高めるアーリーエクスポージャープログラムの充実
- チーム医療において専門性を発揮できるようになるための医薬連携教育の導入
- 薬剤師の資質を生かして臨床薬学研究を主導できる力を養う教育が充実

近畿大学病院

特定機能病院に指定された
大阪南部地域の先端的医療機関



近畿大学奈良病院

先進的な医療機器を備え、
高度な医療を提供



関西の私立総合大学で唯一、
医学部と病院を併設

薬学部・医学部 合同学習会

それぞれの専門的視点から、ともに学び高め合う

薬学部・医学部合同の学習会では、薬学部生からは薬物使用による治療法を、医学部生からは診断と治療計画を提案。

それぞれの専門分野の知識と意見を交換し、医療に対する視野を広げます。

2022年度は「災害医療」と「地域医療」をテーマとしたグループディスカッションを行いました。



VOICE プログラム体験者の声

薬学部[4年]

大倉 みなみ さん

大阪教育大学附属高校天王寺校舎出身

医療従事者同士の連携を学び 薬剤師の役割の重要性を実感

総合大学である近畿大学は、医学部や経済学部など他学部の先生の講義もあり、幅広い知見を身に付けられるということが魅力です。薬学部・医学部合同学習会では、薬剤師以外の医療従事者との連携について知り、その中で薬剤師の役割の重要性を学ぶことができました。特に災害時の連携について実際に体験している先生からお話を聞いたり、医学部生と意見交換したりと貴重な機会になりました。



医学部[6年]

本庄 竜士 さん

神奈川県・慶応義塾高校出身

協力し課題を乗り越え チーム医療の糧にしたい

講義の後、実際の事例を通して学生が議論を交わしました。互いの専門分野から出てくる問題点や解決策を融合させてより良い方向へと議論が進みました。臨床の現場では一人での解決が困難な問題にしばしば直面すると聞いています。高度な科学的知識を持つ他学部の視点を取り入れ、互いに協力し課題を乗り越える経験はチーム医療を実践していく上で糧になると感じました。



ハワイ大学への短期海外研修プログラム

世界基準の知識・技能と グローバルな視野を備えた 薬剤師を育成

医療薬学科では、ハワイ大学薬学部において、講義、実習、学生交流や周辺の医療機関の見学を行う「短期海外研修プログラム」を導入し、米国の薬学教育と薬剤師業務の現状を学ぶことができます。世界基準の医療人として知識・技能・態度を身につけるとともに、薬学基礎研究や薬物治療においてグローバルな視野を持った薬剤師の輩出につなげています。



※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、変更または中止になる場合があります。

早期体験学習

早期から医療人としての意識を高める、 アーリーエクスポージャープログラム

学習に対する意欲を早い段階から高め、医療人としての心構えや態度を養うため、卒業生が活躍する病院や地域薬局、行政機関などのさまざまな現場で、薬剤師の活躍を知ることができます。

病棟体験実習 患者のベッドサイドでチーム医療を体験	救命救急講習 心臓マッサージやAEDの使用を体験	不自由体験実習 車椅子の試乗や特殊装具の着用を体験
病院薬剤部見学 近畿大学病院や市中病院の薬剤部を見学	地域薬局見学 地域医療が果たす在宅医療現場などを見学	製薬企業見学 研究、臨床開発部門や製造ラインを見学



早期体験学習参加者インタビュー

薬剤師の仕事を間近で見て、働くビジョンが明瞭に



田代千慧 さん
医療薬学科[1年] 鹿児島県・ラ・サール高校出身

早期体験学習では大阪府薬剤師会や薬局見学、不自由体験、救命救急体験などを行いました。薬局見学では薬局薬剤師の仕事を間近で見ることができ、自分が働くビジョンが明瞭になりました。薬剤師の方にお話を伺う中で「薬剤の開発とはそのまま医療の進歩であり、病状の改善・悪化防止策の多くは薬の処方である」ことを学びました。「薬剤師＝医療人である」ということを強く認識する機会となり、その重要性や必要なスキルをより深く理解できたと同時に、今学んでいることの重要性を認識し、講義へのモチベーションが上がりました。

学部関連施設

臨床薬学研修センターを 2020年にリニューアル

臨床薬学研修センター

最新の総合病院と同じ環境を学内に再現。医療薬学科4年次後期から実施される実務実習前の本格的なトレーニングの場として活用しています。



最新の調剤機器を揃えた模擬臨床実習施設

臨床薬学研修センターは、「計数調剤室」「散剤エリア」「水剤・外用剤エリア」「製剤薬品試験室」「無菌調製室」「模擬薬局」「模擬病棟」を揃えた実習施設です。最新の調剤機器を使用し、総合病院と同じ環境で、実務実習に向けた事前実習を行います。



総合病院さながらの実習施設で、 実践的なトレーニングを実施

病棟や保険薬局カウンターをリアルに再現した学内施設で、薬局や病院での実務実習に向け、薬剤師に必要な知識や技能、態度を習得します。

臨床薬学研修センターでは、調剤の基本スキルの習得だけに留まらず、薬剤師としての責務や倫理観を身につけるために、大学病院や地域薬局などの現役薬剤師が非常勤講師として指導にあたっています。また、知識だけでなく医療人としての心構えや態度、社会人として必要なマナーやコミュニケーション能力を養う教育にも力を入れています。





薬学分野の知識とテクノロジーを学び、生命科学の最前線で活躍できる研究者をめざす

薬学の基礎である化学・生物学・物理化学を幅広く学び、生命科学を多方面からとらえる力を養う講義と実習が充実。

学びの特長

- 創薬研究の根幹となる基礎科目と、論理的思考力・問題解決能力を養う演習科目が充実
- 専門英語・プレゼン英語科目の充実により、世界で活躍するためのグローバル教育を実践
- 遺伝子治療・再生医療・ゲノム創薬など、最先端の創薬研究に直結する講義・実習の導入

NEWS

創薬科学科はより特色ある学科へ

POINT 1

社会人基礎力



- 企業インターンシップ
- チーム基盤型学習の充実
- 早期からのキャリアデザイン
- 産学連携講座の導入
- リーダーシップ養成

POINT 2

国際競争力強化



- 科学英語/プレゼン英語科目の充実
- カナダ協定大学への短期留学
- 専門科目の英語化への取り組み
- 国際学会での研究発表



カナダ・マギル大学との学術交流
カナダのトップ大学との共同研究や学部・大学院生の交流・留学を中心に全面的に連携

POINT 3

リサーチマインドの醸成



- 実践科目“オープンラボ”による早期からの研究体験
- 座学一実践双方向型学習
- 先端的研究プロジェクトに参画

POINT 4

高度な研究力の養成



- 演習形式による分野横断型学習
- 早期(3年前期)からの卒業研究
- 著名な研究者による研究セミナー

大学院早期修了制度導入
4年次在学期間から大学院博士前期課程の講義を受講し、単位を認定する制度です。早期に単位を修得することで、研究に専念することができ、本学の大学院薬学研究科博士後期課程へ進学する場合は博士前期課程を1年短縮して早期に修了することが可能です。

オープンラボ

1年次から研究のプロセスを経験し、研究意欲を高める

オープンラボでは、1年次から興味のある研究室で実際に研究を行いながら、研究の計画・実施・発表までのプロセスを経験します。研究活動に必要な基本知識、技能、態度を習得しつつ最新の研究機器を扱うことで、専門科目の学びと理解にも生かします。早期から研究に対するモチベーションを高め、研究者としての将来像を描きます。



オープンラボで学ぶ学生インタビュー



早期からの研究を通して講義内容を復習、実践できます

梶原 綾乃 さん

創薬科学科[2年] 福岡県立福岡高校出身

興味のある分野の研究に触れて自分の知識や考え方をより深めたかったため、オープンラボを履修しました。オープンラボの魅力は、講義で学んだ知識を1年後期、2年前期という早期からの研究を通して復習、実践できる点です。実験の結果が表すことや、なぜその操作を行うのかなどについて考察する習慣が身につきました。今後は薬学部や大学院での学びと研究を通して自分の興味を追求し、将来的には化粧品の研究開発や基礎研究に携わりたいと考えています。

カナダのマギル大学での短期海外研修プログラム

世界レベルの研究者としての自覚を持ち、グローバルな視野を養う

学生が将来、国際的な視野を持つ研究者として活躍できるよう、短期海外研修プログラムを導入し、創薬科学科の学生を中心にカナダのマギル大学で研修を行っています。マギル大学はカナダで最古の公立大学で、QS世界ランキング2022でも27位にランクインしている、世界でも知名度のある大学です。本プログラムにより、世界水準の研究者としての自覚を身につけ、生命薬学研究、創薬研究などにおいてグローバルな視野を持った研究者の輩出につながっています。



※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、変更または中止になる場合があります。

スキルアップをめざし、さまざまな資格に挑戦

各種資格取得をめざした科目群を開講!

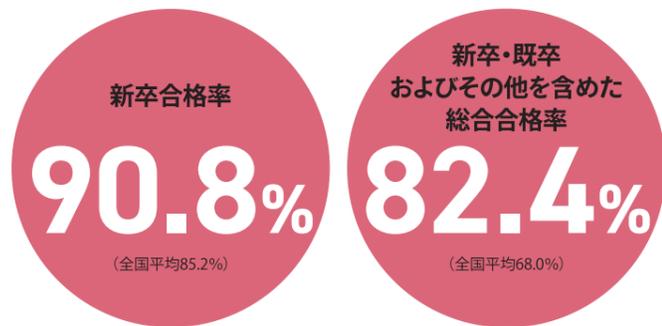
創薬科学科では、薬学部ならではの専門知識を生かした資格取得をめざせる科目群を揃えています。創薬研究で培った知識を生かして、臨床検査薬や医療機器メーカーの研究開発部門などでの活躍が期待できます。臨床検査技師資格を得るための科目群や「医薬品登録販売者」の資格試験対策講座も導入しています。



医療薬学科 国家試験、薬学共用試験

薬剤師国家試験の合格率は
全国でトップレベルを維持!

きめ細かい指導により、6年制移行後の平均合格率は常にトップクラスの実績を維持しています。2022年に実施された第107回薬剤師国家試験では新卒合格率が90.8% (全国平均85.2%)、新卒・既卒を含めた総合合格率は82.4% (同68.0%) でした。



※2022年2月19日、20日実施「第107回薬剤師国家試験」より

国家試験

国家試験とは?

薬剤師になるためには、6年制薬学課程を修めて卒業し、受験資格を得て国家試験に合格しなければなりません。薬学の基礎となる化学・生物学・物理化学などの基礎薬学分野のほか、薬理学・薬物治療学などの専門知識を問う試験です。専門知識、さらには医療現場での実践力を問う問題が出題されます。

国家試験対策のシステム

近畿大学薬学部では、6年次の前期から国家試験対策をはじめ、基礎知識と臨床を結びつけられるように総合的な実力を養っていきます。また、大学の教員に加えて外部講師による講義を導入し、基礎学力の向上をめざしていきます。

きめ細かなサポート体制

最も重点を置くのは、各種試験による学習進捗状況の分析です。国家試験の対策中、約1カ月ごとにクラス分け試験を実施し、学力レベルの自覚をはかります。また、統計学的な分析を用いて、各自の「理論能力」「暗記能力」といった特性なども割り出し、学習方法を助言。さらに、模擬試験の結果をもとに学力レベルに応じたクラス編成を行い、合格まできめ細かくサポートしていきます。

全員合格をめざした対策

基礎力養成

弱点を見つけ対策へ生かす 実力試験

実力試験を実施し、成績に応じた対策システムで支援。

成績ごとのカリキュラムで弱点を克服 対策講義・講座

物理系・化学系・生物系薬学をはじめ、薬理学・薬剤学・衛生薬学・法規・制度を対象に実施。

合格力養成

公開模擬試験・校内実力試験

全員合格をめざして実力を高める。

合格力を養うカリキュラム クラス制による総合演習

学力レベルに応じ、きめ細かくサポート。

薬学共用試験対策カリキュラムを導入

実務実習に参加するためには、知識や技能、態度を評価する試験に必ず合格しなければなりません。

近畿大学薬学部では、講義・講座や実力試験などによる万全の対策をとっています。

- Q1** 薬学共用試験とは?
- Q2** どうして必要?
- Q3** どのように評価される?

- A** 薬学共用試験は、薬学教育課程(6年制)の学生が実務実習をはじめ前の4年次後半に受ける評価試験です。全国の薬科大学・薬学部において共通で利用されています。
- A** 実践能力を持つ薬剤師の養成を目的に実務実習を行います。実習に参加する際、患者さんの安全や権利などを確保するために、薬学生が実務実習を行う上で必要かつ十分な基礎的知識や技能・態度を備えているかどうかを評価する必要があります。

Q4 どんな試験が行われる?

- A** **CBT (Computer-Based Testing)**
CBTは、知識および問題解決能力を評価する試験で、コンピュータを用いて実施され、ランダムに合計310問の多肢選択問題が出題されます。実務実習に必要な知識を確認します。

OSCE (Objective Structured Clinical Examination)

OSCEは、基本的な臨床技能および態度を客観的に評価する試験です。「実地試験」「模擬患者が参画するシミュレーションテスト」により評価します。「患者・来局者対応」「薬剤の調製」「調剤鑑査」「無菌操作」「情報の提供」などの課題があります。

創薬科学科 研究、資格取得、進学、教職課程※

※中学校・高等学校教諭一種(理科)

チーム基盤型学習を重視し、社会人基礎力を養う

薬のスペシャリストとして製薬企業の研究開発者や医薬情報担当者(MR)、医薬品開発業務受託機関(CRO)の治験担当者として新薬創製の最前線で活躍するために必要なスキルを養成。問題発見・解決を重視した演習、早期より研究を肌で感じ、研究へのモチベーションを高める「オープンラボ」を実践科目として開講。薬学研究を中心としたカリキュラムにより、生命科学分野で幅広く活躍できる力を養います。



時代の変化に対応し、社会に求められる人材へ

少人数を生かした演習形式とチーム基盤型学習



1学年40人という少人数制のメリットを生かして、演習形式の専門科目を数多く開講。また、個人単位での受動型学習にならないように、数人の学生でチームを組みグループワークを行う、課題発見型・情報発信型の学習スタイルを取り入れています。

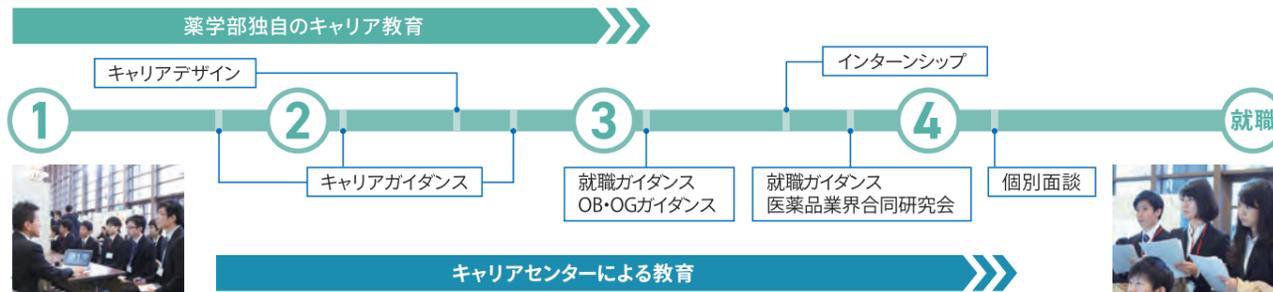
卒業生はさまざまなライフサイエンス分野で活躍中!

創薬科学科卒業後は、薬化学・分析化学・薬剤学・薬理学・ゲノム創薬などの薬学専門分野を中心とする幅広いライフサイエンス分野を学んだ経験を生かし、医薬品開発だけでなく臨床開発業務・食品・化学工業・化粧品・官公庁などの幅広い分野での活躍をめざします。



早期から将来を意識するためのキャリア教育が充実

将来を見据えて、実際の企業や研究機関の実情を講義と演習を通して学ぶ「キャリアデザイン」、研究活動に不可欠なノウハウ・態度・生命倫理・研究倫理をグループディスカッションを通して学ぶ「創薬プレゼン実践演習」など、キャリア関連科目も充実。さらに、総合大学のメリットを生かし、キャリアセンターが実施する業界研究会やインターンシップなどにも参加し、薬学の枠だけにとらわれない幅広い視野を養います。



キャリアセンターとは? キャリアセンターは就職に関する相談だけでなく、1年次から参加できるキャリアガイダンス、業界研究会、企業研究会のほか、資格取得に向けた課外講座、TOEIC学内試験などを実施しています。就職活動の時期には、エントリーシートの添削や模擬面接を行うなどのサポート体制が充実しています。

キャリアセンターと学部独自の就職支援スタッフによるダブル支援で、高い就職率を実現

薬学部ならではの就職支援システム

万全な支援体制

卒業後の進路は病院や調剤薬局勤務の薬剤師、官公庁での業務・衛生行政、製薬企業での医薬情報担当者(MR)や研究・開発など多岐にわたります。就職支援委員会では自分の適性に合った職種を早い段階で見つけ活動ができるよう、夏期インターンシップの実施や各種ガイダンスを実施し、皆さんの就職活動を全力でサポートしています。また、2年次より「公務員対策講座」、本格的に就職活動を迎える創業科学科3年次、医療薬学科5年次には「医薬品業界合同研究会」「病院合同研究会」「薬局合同研究会」「グループディスカッション対策セミナー」「OB・OGミーティング」を開催しています。



- POINT 1 学部独自の就職支援ガイダンスを実施**
多くの企業や薬局が参加する独自の企業・薬局合同研究会を開催。また、1～6年までの全学年において、タイムリーな就職ガイダンスも実施しています。
- POINT 2 学部独自の就職支援室**
薬学部では学部独自の就職支援室と専任スタッフが配し、本学キャリアセンターとも連携し、就職に役立つ豊富な情報を提供しています。
- POINT 3 きめ細かなサポート体制**
就職支援担当教員および就職支援室専任スタッフが、「企業担当」「病院担当」「薬局担当」「公務員担当」に分かれ、きめ細かく個別サポートします。
- POINT 4 幅広いネットワーク**
近畿大学薬学部には確かな就職実績があるため、病院や企業とのネットワークが充実しています。
- POINT 5 OB・OGとの交流**
60年以上の歴史を持つ近畿大学薬学部の先輩と薬友会を通じた交流もできます。

薬学部業務内容や就職活動の経験談が聞けるOB・OGガイダンス

製薬企業や調剤薬局などで活躍するOB・OGと交流できるイベントを毎年開催しています。学生生活の過ごし方や就職活動に向けた心得を相談するほか、仕事のやりがいや将来の夢などを語り合える貴重な機会です。

ガイダンスに参加した先輩からのメッセージ

武田薬品工業株式会社

大林 優夢 さん
2020年3月卒業



さまざまな企業を知ることで自分のやりたいことを考える機会に

在学中にガイダンスに参加したのは、さまざまな企業を知ることで自分のやりたいことや大事にしたい価値観を見つけるためです。実際、企業理念や業務内容を事前に把握することができたため、面接時により具体的な質問をすることができました。現在は製薬会社に勤務し、個人や組織力を向上させるための能力開発を支援する部署に所属しています。今後の目標は世間を驚かすような業務で重要な役割を担うことです。

総合大学のスケールを生かした支援により、高い就職率を達成！ 国家公務員一種合格者も輩出

医療薬学科

卒業生の多くは、病院・薬局などの医療機関における薬剤師として活躍しています。一方、薬学分野・生命科学分野の知識を生かして、製薬企業の研究・開発・品質管理・営業部門のほか、医薬品の治験業務部門や公的研究機関などで活躍する人材も輩出し続けています。また充実した独自の公務員試験対策により、厚生労働省や農林水産省へも入省しています。



創業科学科

薬のスペシャリストとして製薬企業の研究開発者や医薬情報担当者、医薬品開発受託機関(CRO)の治験担当者として新薬創製の最前線で活躍しています。また、創業科学科の卒業生の多くは、より高度な知識と技術の修得をめざし、大学院へ進学しています。



厚生労働省入省！公務員をめざす薬学部生も増えています！

先輩からのメッセージ

厚生労働省

小泉 翔太郎 さん
2019年3月卒業



公務員対策講座の様子

誰もが健康に生きていける国づくりをめざして

国の行政機関のひとつ、厚生労働省において、医薬品などの有効性・安全性の確保対策や薬剤師に関する制度づくりなど医療・健康分野の業務を担っています。就職活動では、多分野の説明会やインターンに参加して情報収集を行ったことで、さまざまな人の考えや価値観に触れることができ、仕事に対するモチベーションを高めることができました。薬学部の6年間で学んだことを生かし、誰もが健康に生きていける国づくりに貢献できればと考えています。

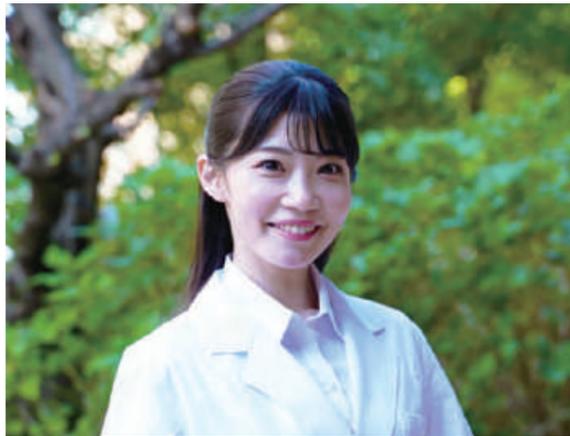
医療・医薬品業界で大きく広がる活躍のフィールド。 それぞれの夢の実現をめざす先輩たち

医療薬学科 OB・OGメッセージ

薬剤師[病院]

鶏内 遥 さん

2022年3月卒業 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院



チーム医療の一員として 仕事を任せてもらえる薬剤師に

調剤、抗がん剤や無菌製剤などの調製、病棟での服薬指導等の薬剤業務を行います。チーム医療の一員として、多職種の医療従事者とともに、患者さん一人ひとりに対して最善の薬物治療を提案。「多くの人に豊かな暮らしを届ける薬剤師」をめざしています。実務実習で学んだ薬学的知識や、経験した患者さんとのコミュニケーションは、薬剤師として実際に医療現場での信頼関係の構築に生かせると考えています。また、大学時代に全力で取り組んでいたKINDAI GIRLSでのリーダー経験を生かし、多角的なアプローチから患者さんに寄り添える薬剤師として成長したいです。今後の目標は、日々の調剤業務に責任を持って誠実に取り組み、安心して仕事を任せていただける薬剤師になること。その後病棟業務に携わり、患者様と向き合い治療に貢献していきたいと考えています。

薬剤師[薬局]

坂本 竜祐 さん

2020年3月卒業
ウエルシア薬局株式会社

「面調剤」により 多種多様な処方箋から学ぶ日々



調剤併設ドラッグストアで調剤やカウンセリングなどを行っており、「面調剤」により多種多様な処方箋から学ぶ日々です。薬剤師の仕事は『対物』から『対人』へと変化してきているため、コミュニケーション能力も不可欠だと実感しています。今後はもっと地域の皆様の健康をサポートできる薬剤師になるため、薬学的な専門知識はもちろん、生活の部分まで支えられるように養生法や健康・栄養に関する知識も更に深めていきたいです。

公務員

三島 早由里 さん

2022年3月卒業
奈良県職員 薬剤師職

県民の健康を守ることに 貢献したい



病院や薬局での実務実習のなかで、病気になる前の段階で自分ができることはないかと考えるようになり、業務が多岐に渡りさまざまな面から人々の健康を守ることができる公務員薬剤師を志しました。大学で学んだ知識や能力を生かし、医薬品の許認可や薬局の開設許可、違法薬物乱用防止活動、食中毒の検査やその対応などの仕事を通して、県民の方々の安全や健康を守ることに貢献したいです。

技術研究総合職[製薬企業]

渡辺 雅輝 さん

2022年3月卒業
シオノギファーマ株式会社

人々を笑顔にするため 新たな技術開発に取り組みたい



薬学実務実習を通して、未だ有効な治療薬がなく病に苦しむ患者さんを目の当たりにし、その悩みに応える仕事に携わりたいと考えてようになりました。技術研究職であるため、約2年半行った医薬品開発における課題解決に向けた製剤研究は業務を担う上で大きな役割を果たすと考えています。人々を笑顔にする製品を提供するため、新たな技術開発に取り組み、新しい価値を創出したいです。

医療薬学科の主な活躍先

【医療機関】 ■病院 ■保険調剤薬局 ■一般用医薬品販売・流通業 【企業】 ■医薬情報担当者(MR) ■学術部門 ■研究開発部門 ■臨床開発部門 ■品質保証部門 ■管理薬剤師 ■医薬品開発受託機関(CRO) ■治験施設支援機関(SMO) 【行政】 ■国家公務員 ■地方公務員 【教員】 ■高等学校教諭[理科] ■中学校教諭[理科] など

世界的な高齢化への対応と有効な治療法がない医療ニーズにこたえるため、薬学が生命科学の重要領域として果たす役割も多様化しつつあります。卒業生は、病院・薬局薬剤師、管理薬剤師、製薬企業の研究開発職、臨床開発職、医薬情報担当者(MR)、公衆衛生研究所に勤務する公務員など、幅広い分野で活躍しています。

創薬科学科 OB・OGメッセージ

医薬情報担当者[製薬企業]

隅田 昂太 さん

2022年3月卒業 扶桑薬品工業株式会社



医薬品が正しく、より安全に 使用されるようサポート

臨床現場と直接関わることができるMR職に強く惹かれ志望。医薬品の使用方法や、作用機序、副作用など医薬情報を医療関係者にお伝えし、医薬品が正しく、より有効に、より安全に使用されることをサポートする仕事です。また医療関係者のみならず、患者さんとお話したり、カルテを見て治療方法を医師と考えたりと、仕事内容は多岐にわたります。薬学部で学んだ医薬品の知識はもちろんですが、大学時代に趣味やアルバイトを通して人と関わった経験を生かすことができると考えています。就職活動は早めに動くことが大事。色々な職業を自分の目で見たり、調べたり、先輩に聞いたりして視野を広げてください。今後の目標は、MRの仕事を通して自分にできることや得意なことを見つけ、成長すること。ゆくゆくはさまざまな分野で医療の発展に貢献できる人材になりたいです。

臨床開発モニター[医薬品開発支援企業]

須佐美 陽子 さん

2020年3月創薬科学科卒業
2022年3月博士前期課程修了
シミック株式会社

患者さんのため一日でも早い 新薬開発に貢献したい



新薬の有効性や安全性を確かめる治験で円滑な進行をサポートする臨床開発モニターをしています。治験を行う医療機関や責任医師の選定、モニタリング業務、報告書の作成など、患者さんのデータを扱うため非常に責任が大きい仕事です。しかし今この瞬間にも新薬を必要としておられる患者さんが大勢います。その人らしい人生を全うしていただくために、一日でも早い新薬開発に貢献したいです。

研究開発職[製薬企業]

南 実沙 さん

2020年3月創薬科学科卒業
2022年3月博士前期課程修了
アース製薬株式会社

多くの実験経験を生かし 商品開発に役立てたい



日用品を追求し続けることで快適な生活に貢献し続け、人々の笑顔を引き出したいと考え、研究開発職の一員として、働くことを志しました。進んで議論して自ら実験を行ってきた姿勢、大学院生として数多くの実験に携わってきた経験は、より多くの商品開発に役立つと考えています。お客様目線に立った提案をどんどん行っていくことで、多くの人に使っていただけるような商品を開発したいです。

臨床開発モニター[医薬品開発支援企業]

谷ノ上 顕大 さん

2020年3月卒業
イーピーエス株式会社

今後世の中に出る可能性のある 医薬品に携われるやりがい



薬学系かつ人と関わる中で社会貢献できる仕事をしたいと思い、志望しました。今後世の中に出る可能性のある医薬品に、治験段階で携われることが大きなやりがいです。また、出張で全国各地、さまざまなところへ行けることも魅力の一つです。研究室や部活動など、学生生活でのさまざまな経験が現在の仕事にも生きていることを実感しています。人との関わりを大切に、チームで働きやすい環境を作れるよう努めています。

創薬科学科の主な活躍先

【企業】 ■研究開発部門 ■臨床開発部門 ■品質保証部門 ■医薬情報担当者(MR) ■学術部門 ■医薬品開発受託機関(CRO) ■病院(臨床検査部) ■臨床検査受託企業 【行政】 ■国家公務員 ■地方公務員 【教員】 ■高等学校教諭[理科] ■中学校教諭[理科] など

医療薬学科

1学年募集人員 **150人**

医療に携わる責任感と高度な知識を身につけるカリキュラム

医薬連携教育プログラム P03-04▶

人体臓器観察

病棟体験

講義交流



医療薬学専門科目(講義・演習・実習)



薬剤師として必須の知識について「分子薬理学」「病態薬理学」「薬物動態学」「疾患と薬物治療法」などの科目を通して身につけるとともに、「実践病態と治療」や「薬効薬理処方解析」などの科目により臨床の場で実践できる能力を高めます。また「医薬連携学習」「がん治療学医薬看連携講義」などにより、チーム医療で活躍できる力を高めていきます。

薬学共用試験対策 P09▶

実務実習事前学習 P19▶

キャンパスにある実習施設内で、約3カ月間にわたり「計数計量調剤」「無菌製剤調剤」「患者対応」「薬剤情報提供」のスキルの習得をめざします。臨床薬学部教員と臨床薬剤師の指導のもと、実践に直結する力を養います。

実務実習(病院・薬局) P19-20▶

総合病院と地域薬局においてそれぞれ2.5カ月間の実務実習を行い、実践力を身につけます。



国家試験対策 P09▶

大学教員による対策講義で徹底的に基礎を固め、外部講師による講義により応用力アップと弱点の克服を図り、すべての卒業生が薬剤師免許を取得できるよう対策を実施しています。



※2022年2月19日、20日実施「第107回薬剤師国家試験」より

1年次

2年次

3年次

4年次

共用試験

5年次

6年次

国家試験

リメディアル教育(化学・生物)

化学と生物について高校までの履修内容を総復習し、医療薬学と創薬科学を学ぶための基礎学力を身につけます。

アーリーエクスポージャープログラム P05▶

倫理観と探究心を併せ持つ薬剤師・研究者・技術者に必要な心構えを身につけ、「人間の健康を守る」志を養います。



専門英語科目

最新の薬学研究論文から知見を得て、さらに自ら英語で情報を発信する力を養います。



薬学基礎科目(講義・演習・実習)

薬学生の心構えを身につけ、基礎科学を中心に講義・演習・実習で学びます。

卒業研究

3年次後期より希望する研究室で卒業研究を行います。薬学専門知識を生かしながら、基礎研究から臨床研究まで幅広い分野での研究が可能です。



3年次より希望する研究室で卒業研究を行います。また、創薬科学セミナーとして、学内外の著名な研究者の講演会を聴講する機会も設けています。4年次には研究成果を卒業論文発表会で発表し、発表内容の審査により、優秀者には「卒業研究優秀賞」が授与されます。

病院・薬局合同研究会

インターンシップ・就職活動 P11-12▶



企業合同研究会

卒業論文発表



卒業論文発表

1年次

2年次

3年次

4年次

オープンラボ P08▶

オープンラボでは、1年次から、興味のある研究室で研究を行いながら、研究の計画・実施・発表のプロセスを経験します。教員が一方向的に知識や情報を学生に伝えるのではなく、少人数教育を行うことで、学生自身が自発的に問題解決能力を身につけることを目標としています。早期から薬学研究に対する意欲を高め、医療への応用などに対する理解を深めることが期待されます。



キャリアデザイン



将来のありたい姿を想像して、自身のキャリアを論理的にデザインしていきます。将来、必ず必要となる履歴書とエントリーシートを作成などの他、グループワークとディスカッションの機会を豊富に取り入れ、チームでの問題解決能力を養います。

創薬科学専門科目(講義・演習・実習)



「有機化学」「生化学」「分析化学」「薬理学」などの基幹科目を講義形式で学びつつ、「データサイエンス演習」「創薬プレゼン実践演習」などの演習を通して、科学的思考法と情報発信力を養います。

海外研修グローバル創薬コース P08▶



海外提携大学への短期留学を通して、学術面での刺激を得ることはもちろんのこと、文化や習慣の違いなどにも触れることで、グローバルな視点を養います。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更または中止になる場合があります。

創薬科学科

1学年募集人員 **40人**

探究心と実践力を身につける研究志向型カリキュラム



浮田さんの時間割(1年前期)

時間	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1		現代経済の課題		中国語総合1	物理学概論
2	オーラルイングリッシュ1	生涯スポーツ1	化学入門	生物学入門	基礎化学
3	基礎ゼミ	基礎有機化学			薬学概論
4	英語演習1	生活環境科学	早期体験学習	情報科学実習	基礎生物学
5					
オンデマンド(動画配信)		現代社会と倫理、基礎数学			

浮田 采伽 さん 医療薬学科[1年]
大阪府立泉陽高校出身

チーム医療で活躍できる、高い倫理観と高度な知識を持つ薬剤師を養成します

医療薬学科の学習・教育目標

薬に関する幅広く高度な専門知識と優れた臨床能力を持つ指導的薬剤師と、薬剤師の資質を生かして薬学研究的発展に貢献するリサーチマインドを有する人材の養成をめざしています。さらにかん専門薬剤師の養成を目的とした「がん専門医療人材(がんプロフェSSIONAL)養成プラン」や、医学部との「医薬連携」体制の推進により、充実した臨床教育・実務実習体制を構築し、高度化・多様化する医療に対応できる人材を養成します。

目標とする
資格・検定

- 薬剤師
- 中学校教諭一種(理科)
- 高等学校教諭一種(理科)
- 医薬品登録販売者
- 口腔ケアアンバサダー

カリキュラム

総合的な薬学教育で、幅広く活躍できる薬剤師を養成します

薬剤師として幅広く活躍したい人のための学科です。薬剤師に必要な幅広い知識を学ぶとともに、人間教育にも力を入れ、高い倫理観を持つ薬学のエキスパートを養成します。近畿大学病院を中心とする実務実習を通して、臨床の場で必要とされる力を身につけます。



共通教養科目	人間性・社会性科目群/地域性・国際性科目群/課題設定・問題解決科目群/スポーツ・表現活動科目群	
学部基礎科目	基礎化学/基礎生物学/化学入門/生物学入門	
外国語科目	英語(英語演習/オーラルイングリッシュ/TOEIC/TOEFL/ライティング)/初修外国語(ドイツ語/フランス語/中国語)	
I群	化学系科目	基礎有機化学/有機化学1/分析化学1/薬用資源学/基礎物理化学/物理化学/有機化学2/分析化学2/生物有機化学/分析化学3
	生物学系科目	解剖組織学/基礎生化学/人体生理学1/分子薬理学/人体生理学2/生化学/微生物学/免疫学/分子ゲノム薬科学
II群	必修科目	薬学概論/生命倫理/神経病態薬理学/疾患と薬物治療法1/基礎医療薬学/医薬品情報学/薬物動態学1/医薬連携学習/調剤学/ファーマシューティカルケア/医療・薬事関係法規/医療薬学総論/治療/実践病態と治療
	選択必修科目	放射化学/製剤学1/病態薬理学1/病態薬理学2/薬学統計学/製剤学2/環境毒性学/医薬品化学/漢方薬学/化学療法学/病態検査学/臨床薬物動態学/薬物動態学2/疾患と薬物治療法2/公衆衛生学1/疾患と薬物治療法3/薬と経済/公衆衛生学2/社会薬学/薬効薬理処方解析/がん治療学医薬看連携講義
専門英語科目	生物学英語/化学英語/薬学英語/臨床薬学英語	
アドバンスト科目	応用物理学/天然物薬化学/創薬化学/ゲノム創薬と再生医療/物理学実習/香粧品学	
実習・演習	情報科学実習/基礎薬科学実習/早期体験学習/医薬品物性・製剤学実習/免疫・分子生物学実習/有機化学・生薬学実習/衛生化学・放射化学実習/薬効薬物動態解析実習/物理化学生物学演習1/総合薬学研究1/物理化学生物学演習2/総合薬学研究2/フィジカルアセスメント/実務実習事前学習/総合演習1/臨床薬学実務実習/総合薬学研究3/総合薬学演習/総合演習2	

※カリキュラムは2023年度のもので、2024年度は変更する場合があります。

カリキュラムの特色

POINT 1 充実した臨床教育	POINT 2 医療人としての生命倫理教育	POINT 3 最新の医療薬学分野関連科目
医学部および病院を擁する総合大学のメリットを最大限に生かした高度な臨床教育を展開。実務実習プログラム・医薬連携学習・最先端の臨床講義なども充実。	医学部における人体臓器観察・病棟体験などのアーリーエクスパーリエンスにはじまり、解剖組織学・生命倫理など、医療人としての倫理観を涵養し、確立するための教育を実施。	臨床対応力に直結する重要な科目群に加えて、遺伝子治療や再生医療など高度先端医療に対応できる薬剤師の養成を視野に入れ、ゲノム医療などの科目を導入。
POINT 4 情報処理教育の充実	POINT 5 コミュニケーション・プレゼンテーション能力の育成	POINT 6 現職薬剤師が基本スキルや現場での心構えを指導
情報処理関連の実習を充実させるとともに、全国でも有数の情報処理教育施設であるKUDOSを最大限に活用した学習支援体制を完備。	1年次から調査・討議・ポスター発表などを通して、薬剤師や薬学研究者にとって重要なコミュニケーション能力・プレゼンテーション能力・ディスカッション能力を育成。	臨場感を高め、より臨床現場に直結した実習とするため、総合病院や地域薬局に勤務する現職薬剤師による熱心指導により、知識やスキルだけでなく、医療人としての心構えと倫理観も養います。



プロと同じ現場に立ち、 薬剤師としての仕事や心構えを学ぶ

実務実習では薬剤師の実際の仕事を幅広く体験し、現場で求められる知識や技能・態度を養います。実践的な学びを通して、培った能力をさらに高めます。

実務実習事前学習

最新の施設・設備で実践的な臨床スキルを習得

充実した病院・薬局実務学習が行えるよう、臨床薬学部門教員が中心となって臨床現場に直結した実習を3カ月間実施します。その後、薬局で2.5カ月間、病院で2.5カ月間実務実習を行います。



事前学習

臨床薬学研修センターは、調剤室・製剤薬品試験室・無菌製剤室・保険薬局カウンター・病棟を忠実に再現した実習施設です。総合病院と同じ環境で、薬学共用試験(OSCE)や長期実務実習に向けた事前実習を行います。

薬局カウンター実習 模擬患者への薬品情報提供

病棟ベッドサイド実習 ベッドサイドでの薬剤管理指導

調剤実習(内服・外用) 軟膏剤の調剤

無菌製剤室・注射薬混合実習 高カロリー輸液の混合



臨床薬学実務実習(薬局)

地域医療に貢献できる知識とスキルを実践的に養成

医薬分業における、薬局と地域の医療・福祉・衛生との関わりを学ぶのが薬局実務実習です。また、保険調剤・服薬指導だけでなく、大衆薬・健康食品を活用したセルフメディケーションを推進し、「コミュニティファーマシー」としての地域薬局の役割を理解し、地域住民の健康増進に貢献することの重要性を学びます。

調剤業務 処方通りに医薬品を調合

服薬指導 患者に対して薬の情報を提供

在宅医療 在宅医療業務の見学

学校薬剤師業務 学校現場における業務の見学

セルフメディケーション 重要性を理解し、推進



臨床薬学実務実習(病院)

医療現場で実践的に学ぶ

薬剤師の活躍フィールドである病院の薬剤部。薬剤師がどのように仕事と向き合っているかを、自らの体験を通して学ぶのが病院実務実習です。医学部と病院を持つ総合大学ならではのネットワークを生かし、2.5カ月にわたる実習を実施。調剤・製剤・薬品管理などのさまざまな仕事を体験します。



調剤・監査 調剤業務全般を体験し、基本的な流れを学ぶ

薬品管理 医薬品の正しい取り扱い方を習得

薬剤セミナー 最新の医薬品情報を現場の薬剤師とともに学ぶ

製剤 一般製剤と無菌製剤の調製方法を学習

医薬品情報(DI)管理 医薬品情報の入手方法と提供方法を学習

病院実習受入先

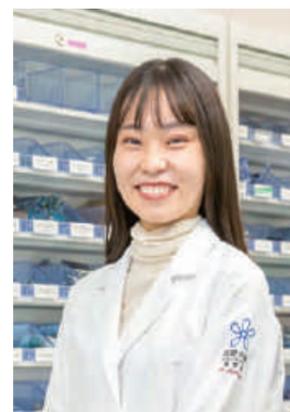
- 近畿大学病院
- 吹田市民病院
- 近畿大学奈良病院
- 大阪警察病院
- 八尾徳洲会総合病院
- 大阪国際がんセンター
- 堺市立総合医療センター
- 奈良県立医科大学附属病院
- 阪南市民病院
- 奈良県総合医療センター
- 大阪赤十字病院
- 日本赤十字和歌山医療センター
- 大阪急性期・総合医療センター
- 京都市立病院
- など

病院実務実習体験者インタビュー

実習先 | 近畿大学病院

中辻 凜 さん

医療薬学科[5年] 大阪府・四天王寺高校出身



講義で学習したことを体験し、理解を深めることができました

実習では電子カルテから情報を収集し、患者さんに副作用モニタリングをしたり、薬の説明をしたり、さまざまな薬剤師業務を体験しました。毒薬麻薬などの管理方法や、各検査値のとらえ方、注射薬の使用方法など講義で学習したことを実際に応用し、さらに理解を深めることができました。また、臨床の現場では薬や病態の知識に加えて、いかにコミュニケーションを取って患者さんのために動けるかが重要だと感じました。

薬局実務実習体験者インタビュー

実習先 | すこやか薬局

田島 和樹 さん

医療薬学科[5年] 大阪府・近畿大学附属高校出身



臨床現場での知識を得る貴重な体験となりました

主に調剤やMRの方が主催する勉強会や学校薬剤師の同行・症例解析を行いました。実習先では煎じ薬の調製も行っており、処方箋を元に生薬を一つずつ計量し、特殊な分包機で一包装していく作業を行いました。他にも保険制度の仕組みや処方箋の見方など基礎的なことから教えていただき、臨床現場での知識を得ることができた貴重な体験となりました。



田中さんの時間割(1年前期)

時限	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	オーラルイングリッシュ1			中国語総合1	物理学概論
2			化学入門	生物学入門	基礎化学
3	基礎ゼミ	基礎有機化学			薬学概論
4	英語演習1	生涯スポーツ1	オープンラボ1	情報科学実習	基礎生物学
5					情報科学入門
オンデマンド(動画配信)		現代社会と倫理、基礎数学、現代経済の課題			

田中 理愛 さん 創薬科学科[1年]
大阪府立生野高校出身

医薬品開発や生命薬学研究に必要な最先端の知識と技術を習得し、世界で活躍できる人材を育てます

創薬科学科の学習・教育目標

合成化学・薬理学・漢方薬学・コンピュータドラッグデザイン・分子生物学などの最先端の薬学分野の知識とテクノロジーに精通し、医薬品の創製・設計・開発などの分野で薬学研究者・技術者として国際的に活躍できる人材の養成をめざしています。また、「アンチエイジングセンター」や「薬学総合研究所」などの関連研究部門とともに、最先端の薬学教育・研究体制のさらなる充実と活性化をめざしています。

目標とする
資格・検定

- 放射線取扱主任者(第一種・第二種)
- 危険物取扱者(甲種)
- 医薬品登録販売者
- バイオ技術者(上級・中級)
- バイオインフォマティクス技術者
- 臨床検査技師
- 口腔ケアアンバサダー
- [所定の単位修得で取得できる主な資格]
- 中学校教諭一種(理科)
- 高等学校教諭一種(理科)

カリキュラム

医薬品の研究から開発に携わる知識を幅広く学び身につけるカリキュラム

最先端の薬学分野の知識とテクノロジーに精通し、医薬品の探索・設計研究、開発などの分野で薬学研究者・技術者として国際的に活躍できる人材を養成します。



共通教養科目	人間性・社会性科目群/地域性・国際性科目群/課題設定・問題解決科目群/スポーツ・表現活動科目群
学部基礎科目	基礎化学/基礎生物学/化学入門/生物学入門
外国語科目	英語(英語演習/オーラルイングリッシュ/TOEIC/TOEFL/ライティング)/初修外国語(ドイツ語/フランス語/中国語)
必修科目	薬学概論/基礎有機化学/有機化学1/薬用資源学/基礎生化学/人体生理学1/分析化学1/化学熱力学/化学演習/生物学演習/解剖組織学/人体生理学2/分子薬理学/物理化学/有機化学2/分析化学2/微生物学/生化学/バイオ・ゲノム薬科学/有機反応化学/分析化学3/神経病態薬理学/免疫学/放射化学/病態薬理学1/製剤学/薬物動態学/環境毒性学/薬学統計学
アドバンスト科目I	天然物薬化学/医薬品化学/創薬化学/病態薬理学2/ゲノム創薬と再生医療/病理学
アドバンスト科目II	化粧品学/漢方薬学/生物有機化学/製剤工学/食品薬学/化学療法学
実践科目	オープンラボ1/オープンラボ2/キャリアデザイン/医薬品開発論/データサイエンス演習/産学連携講座/インターンシップ/創業プレゼン実践演習/海外研修グローバル創薬コース
専門英語科目	薬学専門英語/グローバル創薬科学/実践科学英語演習
実習科目	情報科学実習/基礎薬科学実習/分析化学・製剤学実習/有機化学・生薬学実習/免疫・分子生物学実習/衛生化学・放射化学実習/薬効薬物動態解析実習/卒業研究
自由選択科目 (臨床検査技師関連科目)	臨床検査総合管理学1・2/医療安全管理学1・2/栄養学/物理学実習/一般検査学/一般検査学実習/血液検査学/血液検査学実習/疾患の検査診断学/微生物検査学/微生物検査学実習/医療安全管理学実習/公衆衛生学/疾患の検査と治療法1・2/輸血・移植検査学/輸血・移植検査学実習/生化学検査学/生化学検査学実習/染色体検査学/病理検査学/病理検査学実習/病理学実習/病態検査学/検査機器総論/生理検査学/生理検査学実習/免疫検査学実習/臨床実習事前学習/臨床実習1・2

※カリキュラムは2023年度のもので、2024年度は変更する場合があります。

カリキュラムの特色

POINT 1 徹底した基礎教育と高度な創薬専門科目	POINT 2 最先端の創薬関連講義	POINT 3 グローバルに活躍できる実践英語を強化
学部基礎科目と必修科目で十分な実力を身につけ、選択必修科目と選択科目で得意領域を伸ばします。また、実習を通して実践力を身につけます。	基礎から先端まで、幅広い創薬研究に対応できる知識と技術に直結する講義を充実させるとともに、ゲノム創薬や再生医療など最先端の講義・実習も導入。	医薬品開発や製薬業界のグローバル化・国際化に対応できる「会話力を強化」するカリキュラムを充実させることで、国際的に活躍できる人材を養成。
POINT 4 食品・化粧品関連科目も充実	POINT 5 演習・グループワーク形式の科目の充実	POINT 6 1年次から最先端の薬学研究に触れる
創薬研究開発だけでなく、健康食品やサプリメント、化粧品や香料の研究開発分野で活躍するために、食品・化粧品関連科目も充実。	少人数制の利点を生かしたTeam-based Learning (TBL) 方式による演習、グループワークによる問題提起力・解決策提案力・プレゼンテーション能力を総合的に養います。	各研究室で実際に用いられる研究手法、研究機器・装置を利用することで、低学年から最先端の薬学研究に触れ、リサーチマインドを高めていきます。



Close-up

さまざまな分野で活躍できる人材に。大きな夢を持ち薬学部の門を叩いて



医薬品化学研究室 前川智弘教授



医薬品化学研究室 前川智弘教授にお話を伺いました

- Q1** 化学に興味を持ったのはなぜですか？

A 医薬品化学を研究しています。小学生の時に、世の中の物質はすべて原子からできていると教えてもらったことがすごく不思議で、本当にそうなっているの？と思ったのが化学に興味を持ったきっかけです。
- Q2** 研究成果によりめざす未来はどんなものですか？

A 今、化学は縁の下力持的な存在で、表舞台で脚光を浴びることは少ないですが、たとえば薬の分野では、皆さんが日頃使っている薬を製造するために、なくてはならない分野です。私たちの研究成果によって、少しでも多くの人に安価で効果の高い薬が行き渡るよう、頑張っていきたいと考えています。
- Q3** これから薬学部をめざすみなさんにメッセージをお願いします

A 薬学部は、他学部比べて幅広い分野の学問を勉強しなくてはならないので大変です。しかし、薬学部を卒業するときにはその幅広い知識を生かして、薬の分野だけでなくさまざまな分野で活躍できる人材になります。皆さんも大きな夢を持って薬学部に入ってきてください。

TOPICS 「天然機能性素材」や「加齢医学」の研究成果を社会へ発信

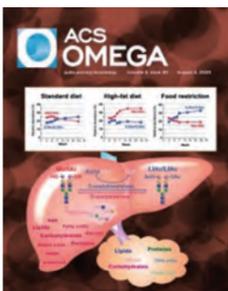
附属農場×薬学、コラボで機能性素材を探索!

薬用資源学研究室では、未利用農産資源から、医薬品、健康食品などに有用な機能性素材の探索を行っており、附属農場(和歌山県湯浅町)で生産している「近大マンゴー」の剪定で大量に廃棄される葉に、肥満予防効果、皮膚老化予防効果を見出し、健康食品や化粧品分野での展開を検討しています。



研究成果が学術誌の表紙に選出!

薬品分析学研究室では、糖鎖と加齢の関係に迫る研究を進めた結果、加齢と食環境によって体内の「糖鎖」が変化することを証明。本成果は、糖鎖が加齢と代謝バランスの変化を反映することを明らかにしたものであり、アンチエイジング研究への展開が期待されます。また、本研究成果は、世界最大規模の科学系学術団体であるアメリカ化学会が発行する学術誌「ACS OMEGA」の表紙に選出されました。



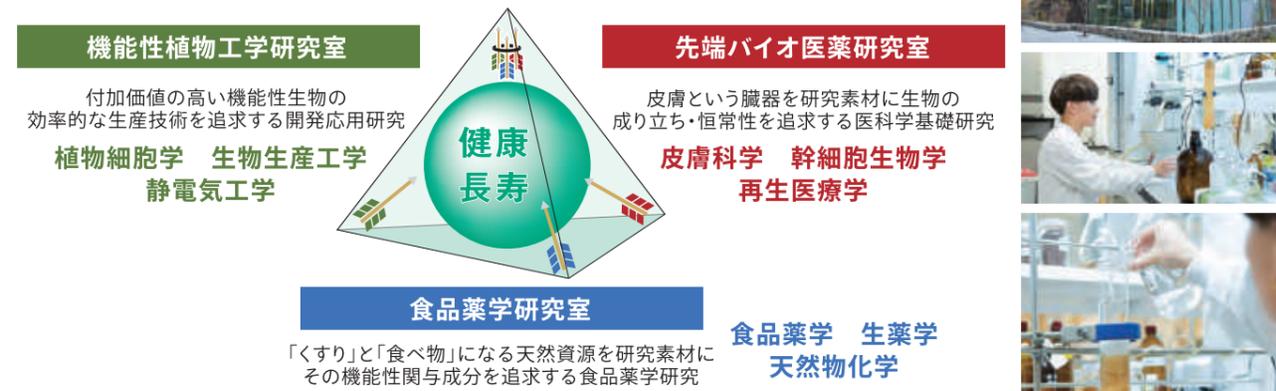
TOPICS 学生時代から学会発表を通して、研究成果を発信! 学会からの表彰・受賞も多数!



薬学部創薬科学科では、在学期間の半分が卒業研究期間であり、大きな研究成果を上げることが可能です。これらの研究成果は、各々の研究分野の学会で発表し、優れた発表は学会から表彰されています。日本薬理学会、日本薬理学会近畿部会、日本薬学会近畿支部大会などで、創薬科学科の学部生や大学院に進学した博士前期課程の院生が、優秀発表者やポスター賞を多数受賞しています。

薬学総合研究所

【先端の“健康長寿学”を世界に先駆け創始し、実学へ成熟】 健康と長寿を耕し、創造する



医薬品からトクホ、サプリメントなどの開発まで最先端の薬学研究と教育に取り組む

VOICE 所長 杉浦麗子教授



人々の健康に役立つアンチエイジング素材を科学的に評価。トクホやサプリメントの開発までの実践研究に取り組む

日本においては超高齢化が世界に先駆けて進行しています。薬学を総合的にとらえた獨創性あふれる最先端の研究で、優れた医薬品・医療シーズの探索や新しい待望保健用食品(トクホ)、サプリメントなどの開発に取り組んでいます。とりわけ、超高齢社会で求められている「抗加齢医学」の基盤および実践研究について、国内外の研究機関や企業・自治体などとの共同研究プロジェクトとして進めています。

アンチエイジングセンター

超高齢化社会に求められる「抗加齢医学」を実践

近畿大学アンチエイジングセンターは、専門分野が異なる複数の研究者が分野横断的に連携し、Check(加齢マーカーを指標とする診断)、Care(健康指導・栄養指導)、Cure(長期スパンでの支援)を実装し、予防医療としてのアンチエイジング効果を科学的エビデンスに基づいて実証することをめざしています。また、市民公開講座、スポーツ教室のほか、講演会や研究会を通して市民の健康増進に貢献しています。2022年には農学部の学生が考案したオリジナルメニューと文芸学部の学生がデザインしたパッケージを用いて、「秋の彩弁当」と「中華弁当」の2種類の弁当をアンチエイジングセンターが監修して提供。市民公開講座にて配布し、一般の方に試食していただくなど、食事の開発を通じた疾病の予防・進行阻止に取り組んでいます。



海外との共同研究プロジェクト

活発な国際交流で広がるグローバルな共同研究プロジェクトが進行中

薬学総合研究所では、タイ王国ラジャマンガラ工科大学とメタボリックシンドロームの予防や改善効果を有する医薬シーズおよび機能性食品素材を探索し、多くの研究成果を挙げています。また、中国の天津中医药大学および新疆ウイグル自治区中薬民族薬研究所との共同研究プロジェクトとして、砂漠化が著しいタクラマカン砂漠に「近畿大学砂漠緑化基地」を設け、機能性食品の開発研究による地域振興にも貢献しています。



基礎から臨床まで多彩な薬学研究に取り組む研究室

※Laboratory15~18は医療薬学科の学生のみ所属できます。

Laboratory 01 分子医療・ゲノム創薬学研究室 (39号館10階)



ゲノムテクノロジーを駆使して次世代がん治療法を開発し、臨床・医療へと応用

私たちの研究室はゲノム創薬と生命薬学を駆使した画期的な抗がん剤探索手法を開発し、革新的ながん治療法を世界に発信しています。さらに、製薬企業や大学病院・米国・カナダ・医薬基盤研究所など、国内外のがん研究機関との共同研究により、近畿大学発の研究成果を臨床応用するトランスレーショナル・リサーチ(橋渡し研究)も進めています。



杉浦 麗子 教授

担当科目

先端ゲノム医療
バイオ・ゲノム薬科学
免疫・分子生物学実習



高崎 輝恒 講師

担当科目

基礎生物学
分子ゲノム薬科学
バイオゲノム薬科学



佐藤 亮介 講師

担当科目

先端ゲノム医療
生物学演習
グローバル創薬科学演習

Laboratory 02 薬用資源学研究室 (39号館9階)



天然資源を現代科学で解明し、人々の役に立ちたい

自然界にある薬用資源と最新の分析技術を融合させ、人々の健康や美容に貢献する研究を行っています。これまでに、認知症・痛風・育毛・美白・口臭に効果のある天然植物素材を発見し、それらの有効成分を明らかにしてきました。また、漢方などの伝統医学を化学的な視点から解明する研究も進めています。



遠藤 雄一 教授

担当科目

薬用資源学
漢方薬学
基礎薬科学実習



村田 和也 准教授

担当科目

グローバル創薬科学演習
基礎薬科学実習
有機化学・生薬学実習



高浦 佳代子 講師

担当科目

基礎薬科学実習
有機化学・生薬学実習

Laboratory 05 創薬分子設計学研究室 (38号館9階)



コンピュータシミュレーションにより、医薬品候補化合物をデザイン

私たちの研究室では、お薬の標的タンパク質の立体構造に基づき、さまざまなコンピュータシミュレーションを通してシード化合物(お薬の種)を見出し、その化合物の活性を向上させるデザイン研究を行っています。そして、デザインした化合物を実際に合成・活性評価し、最終的に医薬品候補化合物を創出することを目標としています。



仲西 功 教授

担当科目

物理化学
創薬化学
データサイエンス演習



西脇 敬二 講師

担当科目

化学熱力学
基礎化学
化学演習



中村 真也 講師

担当科目

基礎物理化学
医薬品物性・製剤学実習
構造活性相関

Laboratory 06 生化学研究室 (39号館11階)



細胞個性を生み出す翻訳制御の「妙」

神経細胞の分化や機能発現を、翻訳調節ネットワークという視点から解明することを目的として、遺伝子発現の最終段階であるタンパク質合成の素過程を、分子生物学・生化学・細胞生物学の手法を駆使して解明することを目的とした研究を行っています。



藤原 俊伸 教授

担当科目

基礎生化学
生化学
免疫・分子生物学実習



深尾 亜喜良 講師

担当科目

基礎生物学
基礎薬科学実習
免疫・分子生物学実習

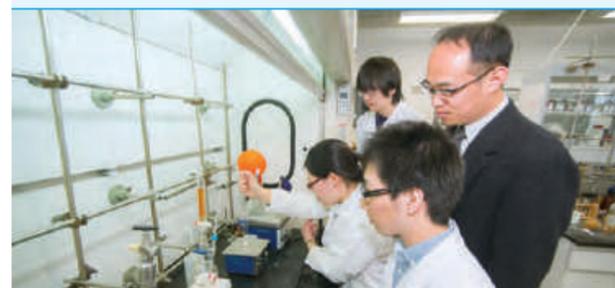


友廣 拓生 助教

担当科目

生物学英語
基礎薬科学実習
免疫・分子生物学実習

Laboratory 03 医薬品化学研究室 (38号館10階)



新規の有機化学合成法を開発し、有効かつ安全な医薬品の開発に挑戦

「クスリ=有機化合物」という事実は意外に認識されていないかもしれませんが、医薬品の多くは有機化合物です。ベンゼン環の一部を窒素や酸素に置き換えた構造は複素環と呼ばれ、多くの医薬品に含まれる重要な構造です。この複素環の新たな合成法の開発を、「安全かつ環境にやさしく」をテーマに進めています。



前川 智弘 教授

担当科目

医薬品化学
基礎有機化学
有機反応化学



中村 光 講師

担当科目

メティシナルケミストリー
合成化学
薬学英語



松岡 純平 助教

担当科目

基礎薬科学実習
創薬プレゼン実践演習初級
グローバル創薬科学演習

Laboratory 04 薬品分析学研究室 (38号館9階)



「化学・物理・生物」の複合的視点から、生命・化学現象を数値で表す方法を開発

科学はさまざまな現象を数値に表すことで進歩を遂げてきました。物質の量を質量やモルで表すことはもちろん、皆さんの健康状態も数値で表されます。数値で表す方法を開発する、それが分析化学です。また、「分析法は多くの人に利用されなければならない」を研究のポリシーとし、分子生物学などの分野にも影響を与える研究をめざしています。



木下 充弘 教授

担当科目

分析化学1
分析化学2
医薬品物性・製剤学実習



山本 佐知雄 講師

担当科目

化学演習
分析化学1
医薬品物性・製剤学実習

Laboratory 07 化学療法学研究室 (39号館11階)



がん、アレルギーや感染症の新しい治療法の開発をめざします

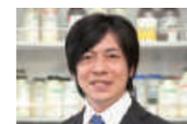
がん、アレルギー、感染症などの病態発症機構を分子レベルで解明することにより、創薬の標的となる新しい分子の同定および、それらを標的とした分子標的治療薬の開発をめざしています。また、新規経皮伝達デバイスを用いたがんや感染症に対するワクチンシステムについても開発を進めています。



中山 隆志 教授

担当科目

微生物学
免疫学
衛生化学・放射化学実習



松尾 一彦 准教授

担当科目

化学療法学
生物学英語
衛生化学・放射化学実習



原 雄大 講師

担当科目

化学療法学
衛生化学・放射化学実習
基礎薬科学実習

Laboratory 08 薬物治療学研究室 (39号館11階)



がんの発症原因を解明し、新薬の開発につなげます

本研究室では基礎研究を通して、がんの発症原因にかかわるシグナル伝達の異常を明らかにし、がん治療に結びつけることをめざしています。そして、このがんの異常なシグナル伝達を抑制する新しい薬(抗がん剤、抗転移剤)や、がん治療に有用な生理活性物質を開発する可能性を探っています。



西田 升三 教授

担当科目

疾患と薬物治療法1・2
薬効薬物動態解析実習
がん治療学医薬看連携講義



椿 正寛 准教授

担当科目

疾患と薬物治療法3
薬効薬物動態解析実習
がん治療学医薬看連携講義



武田 朋也 講師

担当科目

臨床薬学英語
早期体験学習
薬効薬物動態解析実習

※研究室は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

※Laboratory15～18は医療薬学科の学生のみ所属できます。

Laboratory 09

製剤学研究室 (39号館10階)



より安全で良く効く「薬」がほしい。
この要望に沿うべく「ナノ医薬品」開発に着手しています

私たちはより良い医療の提供に貢献すべく、「ナノ化テクノロジー」を基盤とした製剤設計に挑戦し続けています。また本研究を通し、有効成分の探索から医薬品製剤の製造・有効性評価という一貫したプロセスを修得することで、多角的な視点から物事を考えることのできる、これからの医療人(薬剤師)の育成をめざしています。



長井 紀章 教授
担当科目

製剤学
製剤学1
医薬品物性製剤学実習



大竹 裕子 講師
担当科目

製剤工学
医薬品物性・製剤学実習
分析化学・製剤学実習

Laboratory 10

生物薬剤学研究室 (39号館9階)



薬の体内での動きや毒性発現に対する代謝酵素や
輸送タンパク質などの生体側因子の解明

薬の薬効や毒性は薬の生体内での動き(体内動態)に大きく左右され、使い方によっては肝臓や腎臓などに障害をもたらします。薬は生体にとっては「異物」であり、適正使用のためには薬の体内動態を的確に制御する必要があります。本研究では、薬の体内動態に大きく関わる代謝酵素や輸送タンパク質の特定や関与を明らかにします。



川瀬 篤史 准教授
担当科目

薬物速度論
薬物動態学1
薬効薬物動態解析実習



島田 紘明 講師
担当科目

薬物動態学
薬物動態学2
薬効薬物動態解析実習

Laboratory 13

病態分子解析学研究室 (38号館10階)



迅速・明確化された確かな解析により、
得られた結果を社会に還元します!!

生体成分の精密分析や生体成分同士の相互作用を解析することで、体の異常を知らせるマーカーや、その異常を治療する薬物のヒントを探しています。また、多様な生体成分の情報を正確に知るために、それぞれのターゲットに対して最適な解析方法を開発することで、分析化学を用いた病態の解析など医療への貢献をめざします。



多賀 淳 教授
担当科目

基礎化学
日本薬局方
生体成分分析化学



三田村 邦子 准教授
担当科目

病態検査学
基礎薬科学実習
データサイエンス演習



山本 哲志 准教授
担当科目

解剖組織学
化学英語
基礎薬科学実習

Laboratory 14

公衆衛生学研究室 (38号館9階)



ヒトを取り巻く環境に着目し、
疾病予防・健康増進をめざします

水環境中における有害化学物質の細胞毒性や除去機構を解明し、地域に最適な水浄化システムを構築しています。さらに、廃棄物の減量化と有効利用、食用油の変質抑制機構の解明、生活習慣病予防のための大規模調査と毛髪中金属量を用いた主因子分析、健康増進に寄与する栄養素など、衛生薬学領域の幅広い研究を行っています。



川崎 直人 教授
担当科目

環境衛生学
食品衛生学
保健衛生学



緒方 文彦 准教授
担当科目

衛生化学
衛生化学・放射化学実習
創薬科学実習3

Laboratory 11

病態薬理学研究室 (39号館9階)



難治性疼痛治療薬の開発と、麻薬、大麻、覚醒剤の有害作用の
分子メカニズムの解明や医療応用に取り組んでいます

知覚神経や脳・脊髄に存在するイオンチャンネル、受容体、生理活性物質などの役割を解明し、難治性疼痛や各種神経疾患に対する新しい治療戦略を構築することを目標に研究を行っているほか、麻薬、大麻、覚醒剤の急性および慢性毒性の分子メカニズムの解明と痛みやがんの治療に向けた医療応用にも取り組んでいます。



川畑 篤史 教授
担当科目

分子薬理学
病態薬理学1
薬理学2



関口 富美子 准教授
担当科目

神経病態薬理学
病態生理学2
薬効薬物動態解析学実習



坪田 真帆 講師
担当科目

薬理学2
薬効薬物動態解析実習
創薬科学実習3

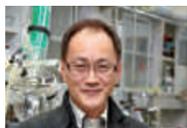
Laboratory 12

有機薬化学研究室 (38号館10階)



薬と生物の関わりを化学の目で眺め、
新たな医薬品候補化合物の創製に挑戦しよう!

興味深い生物活性(抗糖尿病、抗がん、抗炎症、美白作用など)を示す天然有機化合物の合成および計算化学を用いて生体成分との相互作用のより強い(活性の高い)誘導体のデザイン・合成を行っています。このような研究を通して創薬研究者ならびに薬剤師の基本のひとつである有機化学に強い薬剤師の育成をめざしています。



田邊 元三 教授
担当科目

有機化学1
有機化学2
生物有機化学



石川 文洋 准教授
担当科目

有機化学1
有機化学2
有機化学・生薬学実習



高島 克輝 助教
担当科目

基礎薬科学実習
有機化学・生薬学実習
早期体験学習

Laboratory 15

医療薬剤学分野 (39号館6階)



薬の最適な使用法を追究し、臨床への応用をめざします

有効性・安全性の根拠が十分に証明されていない医療行為が、根拠ある医療として臨床に応用できるように、その分析ツールの研究や、新たな確証を探究しています。医療行為として必要不可欠である薬物療法やリスクの高い救命救急処置についての情報を追究し、正しくとらえられる目を養います。



小竹 武 教授
担当科目

臨床薬物動態学
薬効薬理処方解析
実務実習事前学習



石渡 俊二 准教授
担当科目

臨床薬学英語
実務実習事前学習
実践病態と治療



井上 知美 講師
担当科目

フィジカルアセスメント
医療薬学総論
実務実習事前学習

Laboratory 16

医薬品情報学分野 (39号館6階)



医療情報を科学する研究室

実際の医療で得られたデータは、臨床試験という架空の世界から得られたデータと区別する意味で、リアルワールドデータと呼ばれるようになってきました。このリアルワールドにおける医療ビッグデータをデータマイニングの手法を用い解析し、医薬品の未知の副作用や新たな効果を見出そうとする研究を行っています。



細見 光一 教授
担当科目

医薬品情報学
早期体験学習
実務実習事前学習



横山 聡 准教授
担当科目

基礎医療薬学
早期体験学習
実務実習事前学習



宇野 貴哉 助教
担当科目

実践病態と治療
フィジカルアセスメント
実務実習事前学習

※研究室は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

※Laboratory15～18は医療薬学科の学生のみ所属できます。

Laboratory 17
社会薬学分野 (31号館1階)



臨床現場から得られた問題点を解決するための薬学的研究を行います

臨床現場から得られた薬物治療の問題点を解決するために、薬の効果を最大限に発揮することができるプロドラッグの開発を行っています。さらに、今後一層重要となる在宅医療において必要とされる薬剤師像を追及するとともに、災害時医療やジェネリック医薬品の研究なども行っています。



- 大鳥 徹 教授**
担当科目: 薬と経済、生命倫理、実務実習事前学習
- 北小路 学 准教授**
担当科目: 調剤学、生命倫理、実務実習事前学習
- 高橋 克之 講師**
担当科目: フィジカルアセスメント、実務実習事前学習、生命倫理

教養・基礎教育部門 (39号館4階)



英語プレゼンテーションスキル、国際教養力、論理的思考能力の育成

TOEFLを英語教育の軸としたAcademic Englishの習得の研究と実践、e-learningとITツールの活用、英語本多読教育の研究と推進、およびActive Learningの実践的方法を研究しています。



- 武富 利亜 教授**
担当科目: 国際化と異文化理解、英語演習1、英語演習3
- William Charles Figoni 准教授**
担当科目: オーラルイングリッシュ1、オーラルイングリッシュ2、プレゼンテーション英語
- 田中 博晃 准教授**
担当科目: 国際化と異文化理解、英語演習1・2

Laboratory 19
食品薬学研究室 (6号館4階)



世界各地の天然素材から医薬の「種」を探し出す！

私たちの研究室では、生活習慣病などの難治性疾患の予防・改善に寄与する物質を世界各地の天然資源から探索しています。天然由来成分の中には、新規で珍しい構造のものや興味深い生物活性を持っている化合物がたくさんあります。これらの中から、新しい医薬の「種=シーズ」の発見をめざしています。



- 森川 敏生 教授**
担当科目: 分析化学3、食品薬学、有機化学・生薬学実習
- 萬瀬 貴昭 講師**
担当科目: 化学英語、基礎薬科学実習、有機化学・生薬学実習

Laboratory 20
機能性植物工学研究室 (6号館4階)



枯渇しつつある薬用資源の安定供給に挑戦し続けています

私たちは、生薬原料となる薬用植物や希少植物・微生物などの新たな増殖法を開発し、資源を安定に大量供給できる研究を行っています。また、有用植物や微生物などが作り出す有効成分の代謝工学を利用した創製の試みや、ショウジョウバエ、線虫、ヒト培養細胞を駆使したアンチエイジング効果を解析しています。



- 角谷 晃司 教授**
担当科目: 創薬プレゼン実践演習初級・上級、総合薬学研究1・2・3
- 中村 恭子 講師**
担当科目: 早期体験学習、創薬プレゼン実践演習初級・上級、総合薬学研究1・2・3

Laboratory 18
教育専門部門 (7号館4階)



学習目標の達成と有意義な学生生活を支援します

必要とされる知識、能力を身につけるための学習指導、医療人としての心構えを養う教育プログラムを通して、皆さんの学生生活をサポートします。また、大学生活における精神的なサポート、キャリア形成のためのプログラムを通して、皆さんが有意義なキャンパスライフを過ごせるように支援します。



- 松野 純男 教授**
担当科目: 薬学統計学、放射化学、早期体験学習
- 大内 秀一 教授**
担当科目: 基礎有機化学、基礎化学、早期体験学習
- 和田 哲幸 准教授**
担当科目: 基礎生物学、早期体験学習、人体生理学2
- 船上 仁範 准教授**
担当科目: 基礎生物学、人体生理学1、生命倫理
- 八軒 浩子 助教**
担当科目: 情報科学入門、早期体験学習、実務実習事前学習

Laboratory 21
先端バイオ医薬研究室 (6号館4階)



ヒト幹細胞および皮膚科学研究を用いた先端テクノロジーによる医薬品・機能的化粧品開発

がん、アレルギー、感染症などの病態発症機構を分子レベルで解明することにより、創薬の標的となる新しい分子の同定および、それらを標的とした分子標的治療薬の開発をめざしています。また、新規経皮伝達デバイスを用いたがんや感染症に対するワクチンシステムについても開発を進めています。



- 森山 博由 准教授**
担当科目: 生物学演習、創薬プレゼン実践演習初級・上級、総合薬学研究1・2・3

薬用植物園



薬草やハーブなどが栽培され、講義や実習、創薬研究など学内外を問わず教育・研究において広く活用されています。また、公開講座を開催するなど、地域の方々にも見学いただいています。



- 園長(兼任) **遠藤 雄一**
- 技術員 **川村 展之**
- 助手 **島倉 知里**

※研究室は2023年度のもので、2024年度は変更になる場合があります。

施設・設備紹介

知的好奇心にこたえる多様な施設と先端創薬研究を支える充実した設備や機器を整えています

薬学部の教育・研究の中心施設となる39号館には、最新設備を備えた講義室、演習室、実習室、研究室のほか、学生交流の場としてアメニティスペースも設置。また、がん細胞表面の分子を解析する装置、化合物の結晶構造を解析する装置、1000兆分の1gのタンパク質分子を測定できる装置など、先端研究を支える研究用機器や測定装置も充実しています。

39号館自習室



目にやさしいデスクライトを備えた薬学部学生のための自習室。自由に利用可能。

就職支援室



薬学部独自の就職支援室を設置、全学部を対象としたキャリアセンターと連携し、学生の就職活動を支援しています。

研究用機器・質量分析計



生体内の微量成分を、特異的かつ高感度に検出・定量するために用います。

共同利用センター(38号館1階)



教育、研究の専門化と高度化に対応するための最新かつ大型の研究装置・設備が整備されています。

研究用機器・フローサイトメーター



がん細胞の特性を、細胞表面タンパク質の違いに基づき解析するために用います。

情報処理教育棟 KUDOS



最新IT機器を自由に使い、学生たちが自由に学習できるコンピュータ関連施設です。

英語村E³ [e-cube]



「遊びながら英語を楽しく学ぶ」をコンセプトに、敷地内の会話は英語に限定され、常駐のネイティブスタッフたちと英語で遊ぶことを通じて、英語力を身につけます。

ACADEMIC THEATER

文理融合の「実学教育」の拠点。独自の図書分類「近大INDEX」によって、マンガや文庫、新書を含む約7万冊の書籍を収蔵した図書スペース「BIBLIO THEATER」を中心に、スマホアプリで座席予約できる24時間利用可能な自習室、Apple社認定の教育トレーニングセンター「Apple Authorized Training Center for Education (AATCE)」などを集約。近大ならではの実学の成果を、ここから発信します。



BIBLIOTHEATER



Apple Authorized Training Center for Education

次世代型食堂



DNS POWER CAFE

専用アプリで食事メニューをカスタマイズし、キャッシュレスでの事前決済や時間指定予約によって並んで待つことなく食事ができるなど、学生の利便性を最大限に考慮した食堂です。学生の健康に配慮したプロテイン入りのメニューや、近大発食材を使ったメニューも販売しています。

KINCUBA Basecamp



KINCUBA Basecamp

起業マインドが旺盛な学生や教員が気軽に集まり、自由な交流・ディスカッションから新たな事業アイデアを生み出す場として、起業にチャレンジするきっかけを創出する施設。法人登記の際はこの施設の住所を用いて登記が可能で、起業しやすい環境を提供しています。また、入館時の顔認証システム導入や夜間の見回りなど安全面に配慮したうえで、24時間利用可能としています。起業家や経営者をはじめとした、多彩なゲストの講演・座談会も実施します。

THE GARAGE



THE GARAGE

大学と地元企業が交流し、研究シーズやアイデアを持ち寄って新たな価値を創り出すモノづくり拠点。3Dプリンターやレーザーカッターなどの機械を設置し、学生が自由に使用し、アイデアを形にすることができます。新しい感性で試行錯誤を繰り返しながら実験的なプロトタイプを自由に製作し、商品開発や技術開発をベースにした起業にも挑戦できるようにサポートします。

TOPICS 1 薬学部から数々の商品が誕生しています!



TOPICS 2 薬学分野の人材育成のため、企業と協定を締結!

株式会社マツキョココカラ&カンパニーと大学全体で包括協定を締結し、新たな商品開発を目的とした研究ラボを開設。また、薬学部の研究活動を推進するための奨学金制度が設立されました。また、薬学関連の教材を扱う株式会社京都廣川書店および株式会社京都廣川リサーチアンドコンサルティングと包括的パートナーシップ協定を締結。この協定により、将来の活躍が期待される学生を支援する「京都廣川奨学金」の設立や講義中の学生のリアクションをリアルタイムで把握できる講義支援ソフトを開発しました。



TOPICS 3 自治体と協力して、社会貢献に寄与しています!

東大阪市、枚岡・河内・布施薬剤師会と「東大阪災害薬事サポーター養成に関する協定」を締結。薬剤師をめざす薬学部学生は「養成講習会」を受講し、災害医療及び薬事に関する知識を習得します。実際に災害が発生した際には、薬学部と東大阪市などが連携し、災害医療活動において、薬学部学生、東大阪市、薬剤師でそれぞれの役割分担を図ることで、より充実した災害医療活動を行う体制を整備するなど、地域に貢献した活動を推進しています。



TOPICS 4 薬学部ではさまざまな資格をめざせます!

臨床検査技師資格を取得

田中 滯美 さん

薬学研究科 薬科学専攻 博士前期課程[1年] 兵庫県立尼崎稲園高校出身

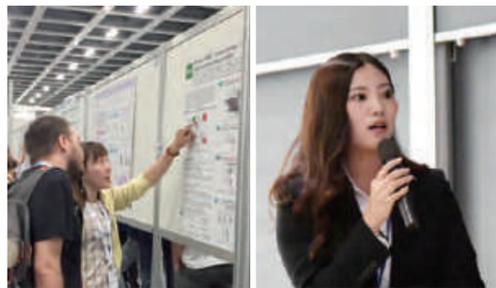


将来の可能性を広げるため臨床検査技師資格を取得

創薬科学科は医療薬学科と違い特定の資格を取ることがないため、将来の可能性を広げるために臨床検査技師資格を取得しました。合格には試験勉強も大切ですが、研究活動にも力を入れる必要があり、この2つを両立するために計画を立てて実行する力が身についたと思います。薬学部の実習後の試験や、模擬試験を受けられる仕組みは定期的に自分の力を把握するために役立ったと考えています。今後は臨床検査技師として病院に就職できるように、就職活動を頑張ります。

世界をめざし最先端研究に取り組む 大学院薬学研究科

大学院では、「薬科学専攻博士前期・後期課程」と「薬学専攻博士課程」を設置しています。「薬科学専攻」では、創薬または生命薬学に関する研究を行い、将来、医薬品の創薬研究、臨床開発を担う人材を育成。「薬学専攻」では、臨床に精通した薬剤師の立場から、医薬品の研究・開発に携わる人材を育成するとともに、病院と連携して薬物療法に特化した臨床研究を行い、将来、医療機関において指導的立場で臨床業務・臨床研究に携わる人材の育成をめざします。いずれの専攻でも、専任教員が担当する「科学英語コミュニケーション演習」により、薬学分野の英語表現力とライティング力の習得が可能です。



生命科学研究の最先端を担う人材を育成する「薬科学専攻」

	薬科学専攻 博士前期課程 (2年制)	薬科学専攻 博士後期課程 (3年制)
創薬科学科	創薬科学コース <ul style="list-style-type: none"> ●創薬分子設計学特論 ●薬品分析学特論 ●医薬品化学特論 ●分子医療・ゲノム創薬学特論 ●薬用資源学特論 ●天然活性物質学特論 	創薬科学系 <ul style="list-style-type: none"> ●創薬分子設計学特別実験研究 ●医薬品化学特別実験研究 ●薬用資源学特別実験研究 ●分子医療・ゲノム創薬学特別実験研究 ●天然活性物質学特別実験研究
	生命薬科学コース <ul style="list-style-type: none"> ●機能性分子化学系特論 ●分子生命薬科学系特論 ●薬効薬物動態解析学系特論 ●社会医療薬科学系特論 <small>※社会医療薬科学系特論のうち「臨床薬剤情報学分野」「医薬品評価解析学分野」「医療薬剤学分野」は薬剤師免許を有する者のみ受講できます。</small>	生命薬科学系 <ul style="list-style-type: none"> ●薬品分析学特別実験研究 ●化学療法学特別実験研究 ●病態薬理学特別実験研究

臨床研究に携わる人材を育成する「薬学専攻」

	薬学専攻 博士課程 (4年制)		
医療薬学科	臨床薬学コース (1年以上の臨床実務研修・研究を含む臨床薬学研究)	医療生命薬学コース (臨床医療に関連する生命薬学研究)	がん専門薬剤師養成コース (がん薬物療法に関する臨床薬学研究)
	臨床医療薬学系 <ul style="list-style-type: none"> ●医薬品情報学特別実験研究 ●医療薬理学特別実験研究 ●社会薬学特別実験研究 ●臨床処方解析学特別実験研究 ●先端医療薬学特別実験研究 ●先端病院薬学特別実験研究 ●地域医療薬学特別実験研究 ●循環器薬物療法学特別実験研究 	医療生物薬学系 <ul style="list-style-type: none"> ●薬物治療学特別実験研究 ●薬物動態解析学特別実験研究 ●生化学特別実験研究 ●機能製剤設計学特別実験研究 	医療化学系 <ul style="list-style-type: none"> ●公衆衛生学特別実験研究 ●病態分子解析学特別実験研究 ●生命有機化学別実験研究

ライフサイエンスの分野で幅広く活躍する先輩たち

大学院を修了した先輩たちは、薬化学、分析化学、薬剤学、薬理学、ゲノム創薬などの薬学専門分野を中心とする幅広いライフサイエンス分野での研究経験を生かし、医薬品開発だけでなく臨床開発業務、食品、化学工業、官公庁などの幅広い分野で活躍しています。

大学院修了後の進路

[就職] JSR / 協和発酵キリン / アース製薬 / シオノギファーマ / IQVIA / 大鵬薬品工業 / 扶桑薬品工業 / 加美乃素本舗 / 佐藤製薬 / CACクローア / イービーエス / 新日本科学PPD / シミック / 東和薬品 / オリザ油化 / ジーエルサイエンス / インテック / マイクロン / EP総合 / エーサイ / オフテクス / 小林製薬 / 東洋化学 / 日本ケミファ / アイシン / メディサイエンスプランニング / オリエンタル酵母工業 / 刺堂堂薬品工業 / 神戸市民病院機構 / 近畿大学病院 / 近畿大学奈良病院 / 京都大学附属病院 / 兵庫医科大学附属病院 / 大阪警察病院 / 一般社団法人 阪大微生物病研究会 / 大阪市職員 ほか

[進学] 近畿大学大学院 (博士後期課程) / 慶應義塾大学大学院 ※2018~2022年度の実績

TOPICS 1 臨床薬学における指導的立場の人材を育成! 一多彩な医療施設との連携一

臨床薬学コース連携大学院方式では、優れた臨床能力を有する薬剤師を養成するとともに将来の臨床薬学研究の指導的役割を担うことのできる研究者の養成を目的としています。この目的を達成するために近畿大学病院薬剤部、近畿大学奈良病院薬剤部、堺市立総合医療センター薬剤部、スギ薬局グループと連携講座を設置し、さまざまな分野の最先端の臨床研究に従事することのできる「臨床に強い薬剤師」を育成してきました。近年の学生の臨床志向の高まりなどにより、連携講座への進学を希望する学生が増加。そこで令和5年度(2023年度)からはさらに国立循環器病センター薬剤部との連携講座を開設しました。この連携講座では、連携先の規程によるレジデントなどの非常勤職員(有給)として勤務しながら、現場で最先端の臨床研究を行うことが可能です。

近畿大学大学院 薬学研究科連携講座

先端医療薬学 先端病院薬学 臨床処方解析学 地域医療薬学 循環器薬物療法学

近畿大学病院 近畿大学奈良病院 堺市立総合医療センター 国立循環器病センター 地域の薬局

TOPICS 2 創薬・生命科学研究の最先端を担う人材を育成

薬学研究科では、創薬、生命薬学などさまざまな分野の研究を行い、日頃の研究成果を国内外で開催される学会で積極的に発表し、国際的な学術雑誌に原著論文として公表しています。学会発表では、これまでに多数の大学院生の発表内容が高く評価され、表彰されています。国際学会で発表を行う場合には、研究室の指導教員によるサポートに加え、薬学研究科に所属する専任の英語教員が、英語での発表や質疑応答に関するアドバイスを行っています。

大学院生インタビュー

博士課程 臨床薬学コースへ進学

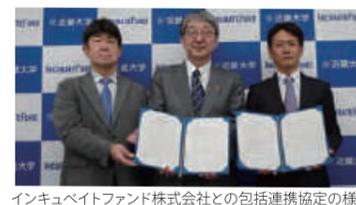
倉橋 翔太郎 さん
薬学研究科薬学専攻 博士課程[1年]
大阪府立泉北高校出身

痒みを抑制する治療薬を開発するため
実験動物や細胞を用いた研究に取り組む

薬剤師として働きながら臨床研究と基礎研究の両方を経験することができるコースがあり、双方の垣根を越えた研究を行えると考え大学院へ進学。アレルギー、腎障害、肝障害などによっておこる痒みを抑制する治療薬を開発するために実験動物や細胞を用いた研究を行っているほか、臨床では高齢者における痒みの問題を調査して対応策を検討しています。今後は新たな鎮痛・鎮痛薬の開発に寄与する基礎研究を進展させるとともに、高齢者の掻痒・疼痛の実態を解析することで、医療におけるアンメットニーズの解消に繋がるような研究を進めたいと考えています。

実学社会起業イノベーション学位プログラム

2023年4月、起業家育成・チャレンジ精神を持った人材養成を目的に、12番目の大学院として「実学社会起業イノベーション学位プログラム」を開設しました。大学4年間で起業した学生が、大学院に進学することで、さらに知識・経験を深めて事業を成長軌道にのせることができる教育・環境作りをめざします。大学の出身学部や専門分野は不問で、すでに起業している方、起業をめざす方を、社会人も含めて幅広く受け入れます。また、国内最大規模のベンチャー投資会社であるインキュベイトファンド株式会社や、公益財団法人大阪産業局との包括連携協定によって、起業に必要な人脈作りもサポートします。



インキュベイトファンド株式会社との包括連携協定の様子

学科の枠を超えた交流の場 一人ひとりが熱心に打ち込んでいます

学びに忙しい薬学部生も仲間たちと活動できる、薬学部独自の自治団体やサークルが揃っています。他大学の薬学部や薬科大学との交流も活発に行っています。

バドミントン部

初心者でも安心
自分のペースで楽しめるクラブです



山下輝さん
医療薬学科[2年]
大阪府・開明高校出身

宮崎友規さん
医療薬学科[2年]
長崎県・青雲高校出身

バスケットボール部

練習も勉強もみんなで支えあって
団結力を強めています



宮本純和さん
医療薬学科[2年]
熊本県立済々黌高校出身

山下秀太さん
医療薬学科[2年]
大阪府立山田高校出身

準硬式野球部

野球未経験者も多数在籍
楽しくプレーできるチームです



伊藤奨真さん
医療薬学科[2年]
大阪府・清教学園高校出身

森悠斗さん
医療薬学科[1年]
大阪府・浪速高校出身

ソフトテニス部

練習はウソをつかない!
楽しみながらレベルアップしています



永淵真比呂さん
医療薬学科[2年]
岐阜県立恵那高校出身

泉野紘幸さん
医療薬学科[2年]
大阪府・清風高校出身

薬学部自治会

新入生歓迎会や学生相談、学部長会談といった活動を行い、薬学部生がより有意義な学生生活を送れるように環境づくりを行っています。また薬学部自治会所属団体の管理を行い、体育文化や学術文化の向上を図っています。



CHECK!

WEB講義を
体験してみよう!



サッカー部

先輩後輩の絆を深めて
めざすは薬連大会での優勝



仲谷直毅さん
医療薬学科[1年]
大阪府・帝塚山学院泉ヶ丘高校出身

城湧太さん
医療薬学科[2年]
大阪府・大阪桐蔭高校出身

剣道部

初心者でも必ず上達!
戦略を駆使して勝利を手中に



西田就宣さん
医療薬学科[1年]
佐賀県・弘学館高校出身

漢方研究会

漢方を身近に感じて
楽しみながら学べるのが魅力



濱地浩喜さん
医療薬学科[1年]
三重県・皇學館高校出身

バレーボール部

男女や先輩後輩の隔たりなく
一致団結



瀧崎芹奈さん
医療薬学科[1年]
福岡県・筑陽学園高校出身

身浦秀也さん
創薬科学科[1年]
長崎県・青雲高校出身

植物研究会

季節ごとの植物を楽しみながら
知識も深まる



田中正治さん
医療薬学科[1年]
大阪府・清教学園高校出身

宮崎泰さん
医療薬学科[1年]
大阪府立市岡高校出身

奨学金

奨学金は2023年度入学生のもです。2024年度は変更になる可能性があります。詳細は近畿大学ホームページをご参照ください。

入学試験の成績優秀者対象特待生制度

入学試験の成績優秀者に4年間の授業料を全額免除します。※継続条件:各年度の履修登録限内で24単位以上を修得し、その単位修得科目の総合平均点が80点以上の者。その他懲戒処分を受けるなどがあった場合は、免除資格を喪失する。

- 一般入試・前期(A日程・B日程) 得点率75%以上かつ上位者からA日程では各学科6位以内、B日程では各学科4位以内。
- 共通テスト利用方式(前期) 得点率80%以上かつ上位者から各学科5位以内。

在学中の成績優秀者対象特待生制度

次の条件を満たす成績優秀者には、当該年度の授業料を全額免除します。

TOEIC L&Rの成績が600点以上(申し込み時から2年以内に限る)
成績上位であること
当該年の修得単位数が28単位以上で進級した者

■2年、3年、4年次進級時 前年度の平均点が90点以上

近畿大学独自の奨学金

区分	時期・期間	名称	内容
給付(返還不要)	在学中	近畿大学給付奨学金※1	年額/300,000円
貸与(無利子・一括型)	在学中	近畿大学奨学金(定期採用)※2	年額/600,000円

※1 近畿大学給付奨学金につきましては、入学前予約採用型の制度もあります。 ※2 薬学部医療薬学科は年額/800,000円

日本学生支援機構奨学金

※第一種、第二種とも高等学校など不在籍時に予約採用の制度があります。在籍の高等学校などにお問い合わせください。

区分	時期・期間	名称	内容
貸与(無利子・有利子)	在学中	第一種奨学金(無利子・選択型)	〈自宅通学〉月額20,000円~54,000円 〈自宅外通学〉月額20,000円~64,000円 (家計支持者の収入基準額により選択できます。)
		第二種奨学金(有利子・選択型)	希望する奨学金の月額を次の中から選べます。 20,000円~120,000円(1万円単位から選択)貸与途中で月額を変更することもできます。 ※医学部40,000円、薬学部20,000円の増額も可能。(ただし、120,000円を選択した場合のみ) 利息①利率固定方式(貸与終了時に決定する利率で最後まで返還)、②利率見直し方式(返還期間中おおむね5年毎に見直しされる利率で返還)より選択します。卒業あるいは退学した翌月から月単位で利息が計算されます(在学中および返還期限猶予期間は無利息)。

高等教育の修学支援制度

高等教育の修学支援制度(授業料等の減免と給付型奨学金)について令和元年9月20日に近畿大学および近畿大学短期大学部は文部科学省から対象機関として認定を受けています。

高等教育の修学支援制度はこちらから



国際交流

近畿大学の国際交流プログラム

短期語学研修

夏期または春期休暇で伸ばす、実践的な語学力。ホームステイなどの学外プログラムも豊富です。

夏期や春期休暇を利用した、約3~4週間の短期海外留学制度。海外協定大学で行われる講義やディスカッションへの参加を通して、実践的な語学力を修得します。語学力レベルが初級の方でも安心して海外の大学で学べる環境を整えています。

カナダ	カルガリー大学 アリタッシュ・コンヒア大学	オーストラリア	ボンド大学 サンザクロス大学リズモア校	ニュージーランド	ワイカト大学 ダブリンシティ大学	フィリピン	セブ医科大学 漢陽大学	韓国	高麗大学 北京大
-----	--------------------------	---------	------------------------	----------	---------------------	-------	----------------	----	-------------

留学制度

1学期間~2学期間で確かな実力を身につける長期留学。単位の修得により、4年間での卒業も可能です。

交換・派遣留学……留学希望者の中から選考の上、海外協定大学へ海外留学生として派遣する制度です。
認定留学……協定校以外の外国の大学へ、本学の認定を受けて留学する制度です。

※交換・派遣・認定留学とも、留学先で修得した単位は60単位を限度に卒業単位として認定されるので、4年間での卒業も可能です。

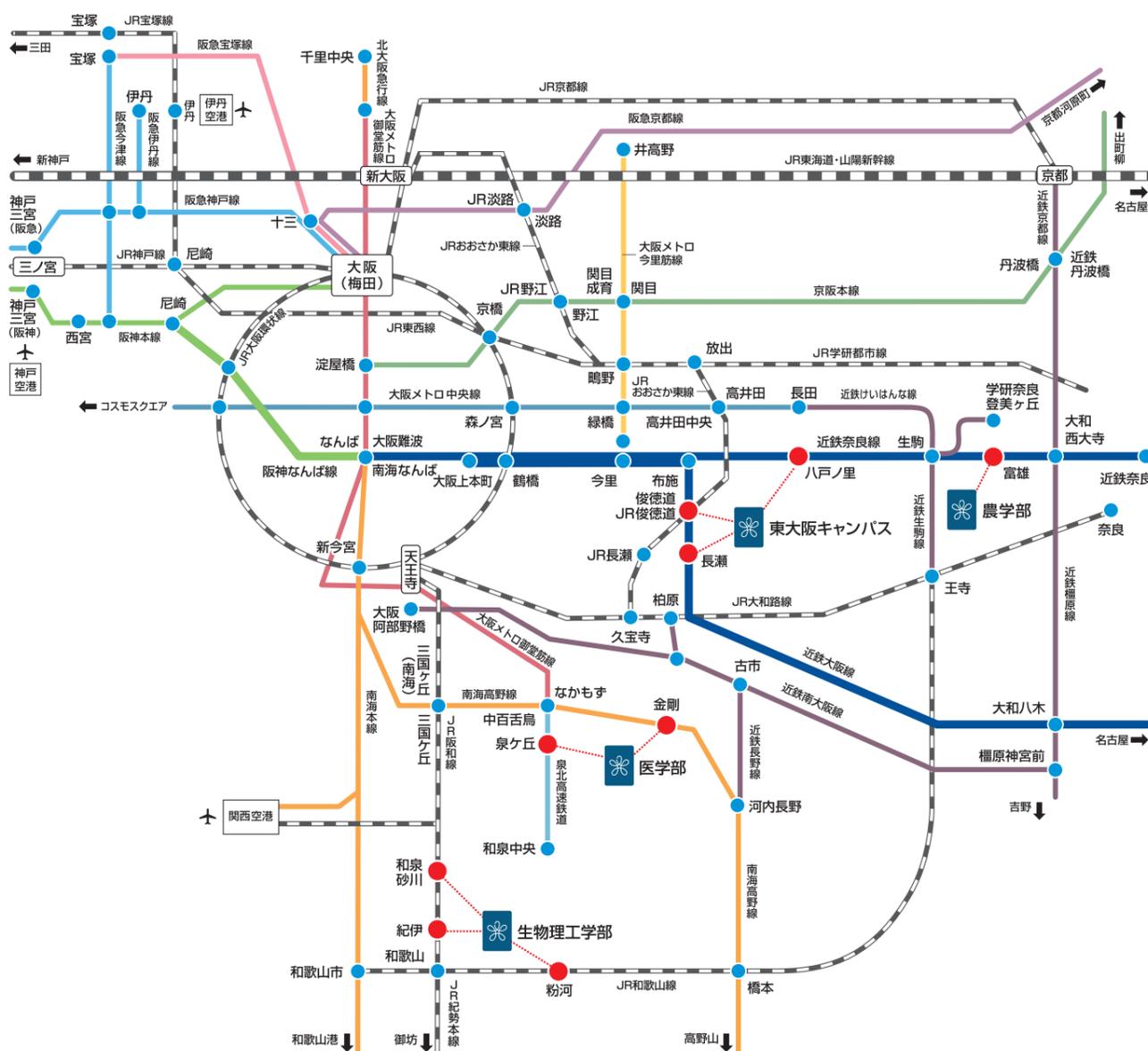
派遣留学先大学

アメリカ	カリフォルニア大学ディビス校 カリフォルニア大学バークレー校 ハワイ大学マノア校 チャタム大学 カリフォルニア州立大学ロングビーチ校 カリフォルニア州立大学モンテレイベ校 ボストン大学 カリフォルニア州立大学ドミンギスヒルズ校 ハーフトード大学 シンシナティ大学 テンブル大学 ボイシー州立大学 インディアナ大学 サンフランシスコ州立大学 カリフォルニア州立工科大学モナカ校 カルガリー大学 セント・メアリーズ大学 プリンスエドワードアイランド大学 フレージャー・バレー大学	カナダ	ボイシー州立大学 セント・メアリーズ大学 プリンスエドワードアイランド大学 フレージャー・バレー大学	イギリス	ロンドンメトロポリタン大学 エセックス大学 ダブリンシティ大学 ユニバーシティ・カレッジ・ダブリン リムリック大学	アイルランド	ベーチ大学	ハンガリー	サザンクイーンズランド大学 サンザクロス大学 クイーンズランド工科大学	オーストラリア	ワーロンゴン大学 フレージャー・バレー大学 ボンド大学 ティーク大学 ワイカト大学 オタゴ大学 アダム・ミツィエヴィチ大学
------	---	-----	---	------	---	--------	-------	-------	---	---------	---

アメリカ	ノースカロライナ大学・ウィルミントン校 カリフォルニア州立大学チャペルヒル校 ハワイバシフィック大学 ボイシー州立大学 セントラルフロリダ大学 ストックトン大学 セント・トーマス大学 プリンスエドワードアイランド大学 レジャйна大学 フレージャー・バレー大学	カナダ	レジャйна大学 フレージャー・バレー大学	オーストラリア	ワーロンゴン大学 ウェスタン・シドニー大学 J A M K 応用科学大学 ハルツ应用科学大学 トリア単科大学	フィンランド	クラウスタール工科大学 ハヤンカネン・リベリオン・ベスタリ ミュンスター応用科学大学 インゴルシュタット工科大学 ケルン応用科学大学 フランクフルト応用科学大学 ベルリン自由大学 シエナ大学	イタリア	ベズミアレム・ヴァキフ大学 カラビュク大学 イスタンブール大学	フランス	ノルマンディビジネススクール	ドイツ	ミュンスター応用科学大学 インゴルシュタット工科大学 ケルン応用科学大学 フランクフルト応用科学大学 ベルリン自由大学 シエナ大学	オーストラリア	ワーロンゴン大学 フレージャー・バレー大学 ボンド大学 ティーク大学 ワイカト大学 オタゴ大学 アダム・ミツィエヴィチ大学	フィンランド	クラウスタール工科大学 ハヤンカネン・リベリオン・ベスタリ ミュンスター応用科学大学 インゴルシュタット工科大学 ケルン応用科学大学 フランクフルト応用科学大学 ベルリン自由大学 シエナ大学	イタリア	ベズミアレム・ヴァキフ大学 カラビュク大学 イスタンブール大学	フランス	ノルマンディビジネススクール	ドイツ	ミュンスター応用科学大学 インゴルシュタット工科大学 ケルン応用科学大学 フランクフルト応用科学大学 ベルリン自由大学 シエナ大学	オーストラリア	ワーロンゴン大学 フレージャー・バレー大学 ボンド大学 ティーク大学 ワイカト大学 オタゴ大学 アダム・ミツィエヴィチ大学	フィンランド	クラウスタール工科大学 ハヤンカネン・リベリオン・ベスタリ ミュンスター応用科学大学 インゴルシュタット工科大学 ケルン応用科学大学 フランクフルト応用科学大学 ベルリン自由大学 シエナ大学	イタリア	ベズミアレム・ヴァキフ大学 カラビュク大学 イスタンブール大学	フランス	ノルマンディビジネススクール
------	---	-----	--------------------------	---------	--	--------	--	------	---------------------------------------	------	----------------	-----	--	---------	---	--------	--	------	---------------------------------------	------	----------------	-----	--	---------	---	--------	--	------	---------------------------------------	------	----------------

交通アクセス

路線図



各主要駅からの経路・所要時間(目安)

